

令和元年度経済産業省
内外価格動向等調査事業

2019年度
産業向け財・サービスの内外価格調査

2020年3月

株式会社 日本アプライドリサーチ研究所

第1章 調査方法等

1-1 調査の方法	1
1-2 調査結果の見方、算出方法	2
1-3 留意事項	3

第2章 調査結果

2-1 内外価格差の現状	4
(1) 工業製品等	4
(2) 産業向けサービス	5
2-2 購買力平価の現状	6
2-3 内外価格差及び購買力平価の 時系列推移・内外価格差の要因分解	9
(1) 工業製品等	10
(2) 産業向けサービス	11

参考資料

1. 分野別購買力平価（図6～7）	20
2. 業種別購買力平価（図8～9）	21
3. 分野別購買力平価の推移（図10～11）	23
4. 業種別購買力平価の推移（図12～15）	25
5. 品目別内外価格差・購買力平価	29
6. 品目・スペック表	34

経済産業省では、国内外において企業間で取引される各種財、産業向けサービスに係る価格を調査し、我が国のコスト構造の実態について把握、分析を行うことを目的として、1993年以降、産業向け財・サービスの内外価格調査を行っている（2010年度までは「産業の中間投入に係る内外価格調査」として実施）。今般、2019年度調査の結果を取りまとめたので、これを公表するものである。

第1章 調査方法等

1-1 調査の方法

(1) 調査対象国：日本、米国、中国

(2) 調査対象品目・スペック：	工業製品等	計	185品目・スペック
	産業向けサービス	計	46品目・スペック

調査対象品目は、企業物価指数（平成27年基準）及び企業向けサービス価格指数（平成27年基準）の大類別におけるウェイトの大きさ、内外での価格データ入手可能性を勘案し選定した。調査対象とされた工業製品等185品目・スペックは、企業物価指数ウェイトの26.29%を、また、産業向けサービスの46品目・スペックは、企業向けサービス価格指数ウェイトの38.09%をそれぞれカバーしている。

(3) 調査時点：2019年7～9月

(4) 調査価格：需要家渡し価格（一部、工場出荷価格等）

調査価格は、政府統計や業界統計など一般に情報入手可能なデータベース等により内外における価格データを入手し（一部、企業ヒアリングを含む）、日本における消費税、諸外国における売上税、付加価値税等を含んだ価格で比較を行った。さらに、荷渡し場所に係る調整を行うことにより、極力、日本と同条件の下で価格比較が可能となるように配慮した。

1-2 調査結果の見方、算出方法

(1) 内外価格差と購買力平価

$$\text{購買力平価} = \frac{\text{日本での価格（円）}}{\text{海外での価格（現地通貨）}}$$

$$\text{内外価格差} = \frac{\text{日本での価格（円）}}{\text{海外での価格（現地通貨）} \times \text{為替レート（円／現地通貨）}}$$

したがって

$$\text{内外価格差} = \frac{\text{購買力平価（円／現地通貨）}}{\text{為替レート（円／現地通貨）}}$$

(2) 業種別購買力平価の算出方法

業種別購買力平価は、個別品目の購買力平価を品目ごとのウェイトで加重平均して算出している。

$$\text{業種別購買力平価} = \frac{\text{（個別品目の購買力平価} \times \text{個別品目のウェイト）の総和}}{\text{個別品目のウェイトの総和}}$$

注）業種別購買力平価を算出する際の個別品目のウェイトとして、工業製品等は企業物価指数（CGPI、平成 27 年基準）、産業向けのサービスは企業向けサービス価格指数（SPPI、平成 27 年基準）のウェイトを用いている。

(3) 分野別購買力平価の算出方法

$$\text{分野別購買力平価} = \frac{\text{（個別業種の購買力平価} \times \text{個別業種のウェイト）の総和}}{\text{個別業種のウェイトの総和}}$$

注）個別業種のウェイトは、本調査で対象としている品目のうち、当該業種に属するすべての品目のウェイトの合計値を用いている。したがって、価格情報が入手できなかった品目があった場合は、上記（2）の分母である「個別品目のウェイトの総和」とは一致しない。

(4) 総合購買力平価の算出方法

総合購買力平価は、工業製品等と産業向けサービスを加重平均して算出している。

$$\text{総合購買力平価} = \frac{\left(\begin{array}{l} \text{工業製品等平均} \\ \text{の購買力平価} \end{array} \times \begin{array}{l} \text{工業製品等の} \\ \text{対象総取引額} \end{array} \right) + \left(\begin{array}{l} \text{産業向けサービス} \\ \text{平均の購買力平価} \end{array} \times \begin{array}{l} \text{産業向けサービス} \\ \text{の対象総取引額} \end{array} \right)}{\left(\text{工業製品等の対象総取引額} + \text{産業向けサービスの対象総取引額} \right)}$$

注) 工業製品等の対象総取引額は 259 兆 3,109 億円、産業向けサービスの対象総取引額は 152 兆 5,706 億円を用いている。

算出に当たっては、工業製品等は「平成 27 年産業連関表」（総務省他）の「国内生産額」から「輸出計」を差し引いた額を、産業向けサービスは同様に「内生部門計」の額を用いている。

なお、工業製品等は 108 部門表の「111 食料品」～「391 その他の製造工業製品」「461 電力」及び「462 ガス・熱供給」について、産業向けサービスは同様に「531 金融・保険」「551 不動産仲介及び賃貸」「572 道路輸送（除自家輸送）」「576 貨物利用輸送」～「595 映像・音声・文字情報制作」及び「661 物品賃貸サービス」～「669 その他の対事業所サービス」について集計している。

(5) 内外価格差の算出

内外価格差の算出は、品目別、業種別、分野別及び総合の購買力平価を、2019 年 7 月～9 月における各国の平均為替レートで除することにより算出している。

為替レート出所

- ・対米国 1 ドル = 107.34 円 (Federal Reserve Board)
- ・対中国 1 元 = 15.33 円 (State Administration of Foreign Exchange)

1-3 留意事項

企業間で取引される財・サービスに係る品質・スペック、取引条件等は多種多様であり、また、その価格もそれらに応じて異なっており（特に産業向けサービスについては、地域性、個別性が強い）、市況等により変動することもある。さらに、具体的な取引価格等も公表されないのが通例である。

また、内外価格差の算出では、為替変動の影響を受けることもある。今回の価格調査の結果はあくまでも一つの例であって、すべての取引事例に当てはまるものではないことについて、十分留意する必要がある。

なお、以下の説明においては、四捨五入の都合により、表に掲載の数値を演算した結果が、文章中で示す数値と完全に一致しないことがある。

第2章 調査結果

2-1 内外価格差の現状

内外価格差の現状は（表 1）、総合で米国 1.41 倍、中国 2.48 倍となっており、すべての国の平均（以下、「平均」という）では 1.94 倍の内外価格差が存在している。

また、工業製品等と産業向けサービスに分けて、その内外価格差を比較（産業向けサービス／工業製品等）すると、米国において 0.92 倍であり、産業向けサービスが工業製品等を下回っている。一方で、中国において 1.78 倍となっており、産業向けサービスが工業製品等を上回っている。両者の平均では 1.35 倍となっている。

(1) 工業製品等

工業製品等の内外価格差をみると（表 1）、米国 1.45 倍、中国 1.92 倍と、2 か国において日本の価格が円換算した海外での価格を上回っている。また、2 か国の平均では 1.69 倍と日本の価格が円換算した海外での価格を上回っている（以下、単に「上回っている」、逆の場合は「下回っている」という）。

さらに、素材、加工・組立、エネルギーの分野別にみると、素材分野では中国が 1.76 倍と内外価格差が大きいのに対し、米国は 1.13 倍と比較的内外価格差が小さく、平均では 1.45 倍となっている。加工・組立分野では、特に中国で 2.85 倍と内外価格差が大きく、米国は 1 倍とほぼ日本と同じ水準で、平均では 1.92 倍となっている。エネルギー分野では、米国は 2.30 倍と内外価格差が大きく、一方中国は 1.59 倍と比較的小さくなっており、平均では 1.94 倍となっている。

① 素材分野

業種別にみると（表 1）、素材分野のうちもっとも平均内外価格差が大きい業種は繊維製品（平均 1.83 倍）である。中国との内外価格差が 2.47 倍と大きく、米国は 1.19 倍であり、すべて日本の方が上回っている。品目別にみると、ポリエステル長繊維糸（75 デニール）（平均 2.50 倍）の内外価格差が大きい。

そのほかの業種では、化学製品（平均 1.81 倍）、プラスチック製品（平均 1.66 倍）、窯業・土石製品（平均 1.59 倍）の平均内外価格差が大きい。化学製品については、中国との内外価格差が 2.04 倍と大きく、米国との内外価格差が 1.59 倍となっている。品目別では、合成樹脂塗料（平均 4.20 倍）、フェノール（平均 2.34 倍）の内外価格差が大きい。プラスチック製品については、中国との内外価格差が 1.85 倍、米国が 1.47 倍となっている。品目別では、プラスチックコンテナ（平均 3.81 倍）、ポリプロピレンフィルム（平均 2.26 倍）の内外価格差が大きい。また、窯業・土石製品については、中国との内外価格差が大きくて 2.48 倍となっている。品目別では、耐火れんが（粘土質）（7.67 倍）、耐火れんが（ハイアルミナ質）（6.91 倍）、高圧コンクリート管（5.71 倍）の内外価格差が大きい。

一方、スクラップ類（平均 0.75 倍）のみは内外価格差が小さく、中国で 0.45 倍と日本の方が下回っ

ており、米国も 1.05 倍と内外価格差が小さくなっている。品目別にみると、アルミニウム・同合金くず（使用済み空缶）が平均 0.38 倍、ダンボール古紙が平均 0.61 倍と日本の価格が大きく下回っている。

② 加工・組立分野

加工・組立分野のうち、最も平均内外価格差が大きい業種は輸送用機器（平均 2.63 倍）であり、特に中国（4.29 倍）との内外価格差が大きく、米国は 0.97 倍と日本の価格を下回っている。品目別にみると、小型トラック（平均 3.23 倍）の平均内外価格差が大きい。

次いで、情報通信機器（平均 2.27 倍）、生産用機器（平均 2.15 倍）の平均内外価格差が大きい。情報通信機器については、中国で 2.85 倍、米国で 1.70 倍となっている。品目別にみると、端末装置（POS ターミナル）の平均内外価格差が大きくて、平均 5.59 倍となっている。生産用機器については、中国との内外価格差が 3.12 倍、米国との内外価格差が 1.18 倍となっている。品目別にみると、円筒研削盤（平均 5.20 倍）、平面研削盤（平均 5.02 倍）、マシニングセンタ（立型）（平均 4.01 倍）の平均内外価格差が大きい。特に、中国との内外価格差が、平面研削盤（9.25 倍）や円筒研削盤（8.33 倍）などで大きい。

加工・組立分野では、平均内外価格差が 1 以下の業種はない。しかし対米国では、はん用機械（0.77 倍）、業務用機械（0.94 倍）、電子部品・デバイス（0.97 倍）などで日本のほうが下回っている。

③ エネルギー分野

エネルギー分野では、電力・都市ガスの平均内外価格差が 2.69 倍と大きく、石油・石炭製品も 1.45 倍と平均内外価格差が比較的大きくなっている。

電力・都市ガスは、米国で 3.28 倍、中国で 2.10 倍と両国に対して日本の方が上回っている。電力・都市ガスのうち大口電力は、米国で 1.57 倍、中国で 1.76 倍となっている。また、大口都市ガスについては、特に米国（5.95 倍）との内外価格差が大きく、中国（1.46 倍）でも日本の方が上回っている。

石油・石炭製品は、米国で 1.66 倍、中国で 1.25 倍で日本の方が上回っている。品目別にみると、液化石油ガスの平均内外価格差が 2.32 倍と大きくなっている。

(2) 産業向けサービス

産業向けサービスの内外価格差をみると（表 1）、米国 1.33 倍、中国 3.42 倍となっている。すべての国に対して日本の方が上回っており、特に中国との内外価格差が大きい。

産業向けサービスのうち最も平均内外価格差が大きい業種は諸サービス（平均 3.12 倍）で、いずれの国に対しても日本の方が上回っている。特に、中国（4.63 倍）との内外価格差が大きい。品目別にみると、ビル警備サービスの平均内外価格差が 5.16 倍と大きく、また、電気機械器具修理の平均内外価格差も 3.87 倍と大きくなっている。

次に大きいのは、情報通信（平均 2.45 倍）であり、特に中国（3.40 倍）との内外価格差が大きくなっている。品目別にみると、携帯電話通話料金（1 分当たり通話料金）（平均 4.47 倍）、国内高速デジ

タル専用回線（国内高速デジタル伝送サービス）（平均 4.30 倍）の内外価格差が大きくなっている。

一方、リース・レンタル（平均 0.6 倍）では日本が下回っており、特に米国では 0.37 倍と差が大きい。品目別にみると、仮設資材レンタル（平均 0.27 倍）、建設機械レンタル（0.61 倍）で大きく下回っている。次いで、金融・保険（平均 0.89 倍）で下回っており、国別には米国で 0.86 倍、中国で 0.92 倍となっている。

2-2 購買力平価の現状

2019 年度における 2 か国の購買力平価の現状は、表 2 のとおりである。

表 1 分野別・業種別の内外価格差

(単位:倍)

		米国	中国	平均
総	合	1.41	2.48	1.94
	工業製品等	1.45	1.92	1.69
	素 材	1.13	1.76	1.45
	織 維 製 品	1.19	2.47	1.83
	木 材 ・ 木 製 品	0.64	1.71	1.17
	パ ル プ ・ 紙 ・ 同 製 品	1.07	1.41	1.24
	化 学 製 品	1.59	2.04	1.81
	プ ラ ス チ ッ ク 製 品	1.47	1.85	1.66
	ゴ ム 製 品	0.98	1.49	1.24
	窯 業 ・ 土 石 製 品	0.71	2.48	1.59
	鉄 鋼	0.91	1.63	1.27
	非 鉄 金 属	1.29	1.38	1.33
	金 属 製 品	0.67	1.95	1.31
	鉱 産 物	1.60	1.29	1.45
	ス ク ラ ッ プ 類	1.05	0.45	0.75
	加 工 ・ 組 立	1.00	2.85	1.92
	は ん 用 機 器	0.77	3.15	1.96
	生 産 用 機 器	1.18	3.12	2.15
	業 務 用 機 器	0.94	1.40	1.17
	電 子 部 品 ・ デ バ イ ス	0.97	1.66	1.32
	電 気 機 器	0.85	1.93	1.39
	情 報 通 信 機 器	1.70	2.85	2.27
	輸 送 用 機 器	0.97	4.29	2.63
	エ ネ ル ギ ー	2.30	1.59	1.94
	石 油 ・ 石 炭 製 品	1.66	1.25	1.45
	電 力 ・ 都 市 ガ ス (大 口 電 力)	3.28	2.10	2.69
	(大 口 都 市 ガ ス)	1.57	1.76	1.66
		5.95	1.46	3.71
	産 業 向 け サ ー ビ ス	1.33	3.42	2.38
	金 融 ・ 保 険	0.86	0.92	0.89
不 動 産	1.75	2.76	2.26	
運 輸	1.02	3.43	2.23	
情 報 通 信	1.50	3.40	2.45	
広 告	0.91	2.54	1.72	
リ ー ス ・ レ ン タ ル	0.37	0.83	0.60	
諸 サ ー ビ ス	1.60	4.63	3.12	
産業向けサービス ／工業製品等(倍)		0.92	1.78	1.35

表2 分野別・業種別の購買力平価

(単位:円/現地通貨)

	米国	中国
総 合	150.90	37.99
工 業 製 品 等	155.47	29.48
素 材	121.61	27.02
織 維 製 品	127.85	37.92
木 材 ・ 木 製 品	68.84	26.18
パ ル プ ・ 紙 ・ 同 製 品	114.38	21.60
化 学 製 品	170.15	31.20
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	157.77	28.34
ゴ ム 製 品	105.60	22.84
窯 業 ・ 土 石 製 品	76.36	37.95
鉄 鋼	97.92	24.98
非 鉄 金 属	138.70	21.11
金 属 製 品	71.58	29.92
鉱 産 物	171.97	19.81
ス ク ラ ッ プ 類	112.37	6.93
加 工 ・ 組 立	106.91	43.70
は ん 用 機 器	82.84	48.26
生 産 用 機 器	126.41	47.82
業 務 用 機 器	100.50	21.49
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス	103.84	25.52
電 気 機 器	91.21	29.60
情 報 通 信 機 器	182.08	43.71
輸 送 用 機 器	104.55	65.83
エ ネ ル ギ ー	246.57	24.32
石 油 ・ 石 炭 製 品	177.75	19.18
電 力 ・ 都 市 ガ ス	352.21	32.22
(大 口 電 力)	168.33	26.95
(大 口 都 市 ガ ス)	639.08	22.41
産 業 向 け サ ー ビ ス	143.14	52.46
金 融 ・ 保 険	91.95	14.03
不 動 産	188.33	42.33
運 輸	109.12	52.64
情 報 通 信	160.72	52.18
広 告	97.53	38.89
リ ー ス ・ レ ン タ ル	39.41	12.77
諸 サ ー ビ ス	171.81	71.00
2019年7月～9月における 各国の平均為替レート	107.34	15.33

(注)現地通貨は、米国:ドル、中国:元。

2-3 内外価格差及び購買力平価の時系列推移・内外価格差の要因分解

内外価格差及び購買力平価の時系列推移^{注1)}についてみると、表3~4及び図1~5のとおりである。

2019年度の総合の内外価格差を前回調査（2016年度）と比較すると、いずれの国においても内外価格差が縮小する結果となった。相対的に縮小幅が大きいのは中国であり、2016年度の2.44倍から2019年度には2.31倍と0.13ポイント縮小した。米国は1.55倍から1.45倍と0.1ポイントの縮小に止まっている。

また、購買力平価は、両国とも増価となっている。

2019年度の内外価格差の変動要因について、購買力平価の変化と為替レートの変化^{注2)}がそれぞれの程度影響しているかをみると、いずれの国においても購買力平価要因が内外価格差を縮小する方向に作用している。為替レート要因については、米国において内外価格差を縮小する方向に作用しているが、中国においては内外価格差への影響はほとんどない。

注1) 2011年度から2019年度の5回の調査において、各年度共通して価格データを入手できた品目を対象とし、さらにその間に品目のスペック内容が大きく変わったものについては、時系列比較の上で対象から除外することを原則としているため、「2-3 内外価格差及び購買力平価の時系列推移・内外価格差の要因分解」において説明する内外価格差及び購買力平価の数値は、必ずしも「2-1 内外価格差の現状」及び「2-2 購買力平価の現状」の数値とは一致しない。

注2) 「購買力平価要因」がプラスの場合は、購買力平価の値が上昇し、財・サービスが現地通貨に対し減価となることを示し、マイナスの場合は購買力平価の値が下落し、財・サービスが現地通貨に対し増価となることを示している。購買力平価が減価する原因としては、日本国内の価格の上昇または相手国の現地価格の低下が考えられる。逆に購買力平価が増価する原因としては、日本国内の価格の低下または相手国の現地価格の上昇が考えられる。

「為替レート要因」がプラスの場合は、円が相手国通貨に対して高くなったことが内外価格差を拡大させたことを示し、マイナスの場合は円が相手国通貨に対して低下したことが内外価格差を縮小させたことを示している。

(1) 工業製品等

工業製品等における 2019 年度の内外価格差は、中国において拡大しており、拡大幅は+0.07 ポイントとなっている。一方、米国において内外価格差は▲0.04 ポイント縮小している。また、購買力平価は、米国と中国のいずれに対しても減価しているが、米国の減価の程度は比較的小さい。

2019 年度の内外価格差の変動要因についてみると、為替レート要因は、総合と同様に米国において内外価格差を縮小させる方向に作用しているが、中国では影響がほとんどない。一方、購買力平価要因については、いずれの国においても内外価格差を拡大させる方向に作用している。結果として、米国では購買力平価要因の拡大作用を為替レート要因の縮小作用が上回ることにより、内外価格差が縮小している。中国では購買力平価要因の拡大作用により、内外価格差が拡大している。

① 米国

米国との内外価格差についてみると、分野別では 2016 年に比べて、素材分野と加工・組立分野では内外価格差が拡大しており、拡大幅はそれぞれ+0.05 ポイント、+0.12 ポイントと比較的小幅である。一方、エネルギー分野では内外価格差が▲0.31 ポイント縮小している。

業種別では、内外価格差が拡大している業種では、繊維製品（前回差（以下略）+0.56 ポイント）、電子部品・デバイス（+0.30 ポイント）、化学薬品（0.29 ポイント）の拡大幅が比較的大きい。また、内外価格差が縮小した業種では、鉱産物（▲0.66 ポイント）、石油・石炭製品（▲0.41 ポイント）の縮小幅が大きい。

繊維製品では、ポリエステル長繊維糸（+0.74 ポイント）、ナイロン長繊維糸（+0.60 ポイント）、長繊維ポリエステル製不織布（+0.51 ポイント）の内外価格差が拡大したが、これは、米国での価格が下落したことによる。

電子部品・デバイスでは、電界効果型トランジスタ（+0.70 ポイント）、電子機器用抵抗器（+0.53 ポイント）の内外価格差が拡大したが、これは日本での価格が大幅に上昇した一方で、米国での価格が下落したことによる。

化学薬品では、低密度ポリエチレン（+1.54 ポイント）をはじめ、エチレン（+1.03 ポイント）、エチレングリコール（+1.02 ポイント）、高密度ポリエチレン（+0.66 ポイント）などエチレンを原材料とした品目の内外価格差が拡大した。これは、米国においてエチレン類の商品価格は下落したのに対し、日本では価格が上昇したことによる。

鉱産物では、砂（▲1.58 ポイント）、砂利（▲1.24 ポイント）の内外価格が縮小したが、これは、米国での価格上昇したことによる。天然ガス（LNG）（▲0.55 ポイント）の内外価格差も縮小したが、これは、日本での価格下落が米国での価格下落を上回ったことによる。石油・石炭製品では、軽油（▲1.19 ポイント）、A 重油（▲0.80 ポイント）の内外価格差が縮小したが、これは、日本での価格上昇が米国での価格上昇を下回ったことによる。

購買力平価をみると、分野別では、素材分野、加工・組立分野では減価し、エネルギー分野では増価している。業種別では、鉱産物の増価幅が大きく、また、繊維製品、化学製品、電子部品・デバイスの

減価幅が比較的大きい。

金属製品の内外価格差は、2011年度以降縮小しており、業務用機器と電力・都市ガスの内外価格差は2012年度以降縮小している。また、化学製品の購買力平価は2011年度から減価が続いている。

② 中国

中国との内外価格差についてみると、分野別には加工・組立分野、エネルギー分野で拡大しているが、素材分野では縮小している。業種別では、情報通信機器(+1.30ポイント)、業務用機器(+0.74ポイント)、はん用機器(+0.73ポイント)、繊維製品(+0.71ポイント)の内外価格差の拡大幅が大きい。一方、金属製品(▲1.00ポイント)、パルプ・紙・同製品(▲0.29ポイント)の縮小幅が比較的大きい。

情報通信機器では、無線応用装置(+1.30ポイント)の内外価格差が拡大している。中国での価格がやや下落した一方で、日本において大幅に上昇したことによる。

業務用機器では、精密測定器(+1.12ポイント)、医療用機器(+0.76ポイント)の内外価格差が拡大した。精密測定器の拡大は日本の価格上昇と中国の価格下落の両方の影響によるが、医療用機器については、中国での価格下落のみが影響している。

はん用機器では、油圧シリンダ(+3.23ポイント)、ボイラ(+2.71ポイント)、業務用エアコン(+1.32ポイント)で内外価格差が拡大した。油圧シリンダとボイラは日本での価格が上昇したことにより、業務用エアコンは前回の調査より中国での価格が大幅に下落したことによる。

繊維製品では、ポリエステル長繊維糸(75デニール)(+1.54ポイント)の内外価格差が拡大したが、これは、中国での価格が下落したことによる。

金属製品では、シャッター(▲5.21ポイント)の内外価格差が縮小した。これは中国での価格が上昇したことによる。

パルプ・紙・同製品では、白板紙(▲0.85ポイント)、上質印刷用紙(▲0.59ポイント)の内外価格差が縮小したが、これは日本での価格上昇が中国での価格上昇を下回ったことによる。

購買力平価をみると、分野別では素材分野において増価、加工・組立分野、エネルギー分野において減価となっている。業種別では、金属製品の増価幅、情報通信機器、業務用機器、はん用機器、繊維製品の減価幅が大きくなっている。

なお、金属製品の購買力平価は、2011年以降増価を続ける一方で、木材・木製品の購買力平価は減価が続いている。

(2) 産業向けサービス

産業向けサービスにおける2019年度の内外価格差は、米国で▲0.19ポイント、中国で▲0.46ポイントの幅で縮小している。購買力平価は、米国、中国のいずれに対しても増価している。

2019年度の内外価格差の変動要因についてみると、いずれの国においても購買力平価要因が内外価格差を縮小する方向に作用している。また、為替レート要因については、米国で内外価格差を縮小する方向に作用しているのに対して、中国では内外価格差への影響はほとんどない。

総合すると、米国では購買力平価要因と為替レート要因の両方の要因で内外価格差が縮小している一方、中国ではもっぱら購買力平価要因のみで内外価格差が縮小している。

① 米国

米国との内外価格差を業種別にみると、金融・保険、運輸で内外価格差が拡大し、それ以外の業種で内外価格差が縮小している。内外価格差が拡大している業種では、運輸（+0.11 ポイント）の拡大幅が比較的大きく、また、縮小している業種では広告（▲0.74 ポイント）、情報通信（▲0.47 ポイント）の縮小幅が比較的大きくなっている。

運輸では、一般道路貨物（10t、1000km）（+0.93 ポイント）、一般道路貨物（10t、200km）（+0.26 ポイント）の内外価格差が拡大したが、これは、日本での価格が上昇し、米国での価格が下落したことによる。

広告では、交通広告（▲0.74 ポイント）の内外価格差が縮小したが、米国での価格上昇が日本での価格上昇を上回ったことによる。

情報通信では、電話料金（400km）（▲7.10 ポイント）、市場調査料金（▲1.87 ポイント）の内外価格差が縮小した。電話料金（400km）については、日本での価格が下落し、米国での価格が上昇したことによる。また、市場調査料金については、日本での価格下落が米国での価格下落を上回ったことによる。

購買力平価をみると、金融・保険、不動産、運輸では減価している。一方で情報通信、広告、リース・レンタル、諸サービスでは増価となっている。広告での増価幅、運輸での減価幅が特に大きい。

② 中国

中国との内外価格差を業種別にみると、金融・保険、諸サービスで内外価格差が拡大し、それ以外の業種で内外価格差が縮小している。内外価格差が縮小している業種では、広告（▲4.52 ポイント）、不動産（▲0.96 ポイント）、情報通信（▲0.86 ポイント）の縮小幅が大きく、拡大している業種では諸サービス（+0.57 ポイント）の拡大幅が比較的大きくなっている。

広告では、テレビ広告（▲5.61 ポイント）の内外格差が縮小したが、これは中国での価格が上昇したことによる。

不動産では、事務所賃貸料（高価格帯）（▲2.17 ポイント）、店舗賃貸料（低価格帯）（▲2.03 ポイント）の内外価格差が縮小した。事務所賃貸料（高価格帯）については、日本での価格が下落し、中国での価格が上昇したことによる。また、店舗賃貸料（低価格帯）については、日本での価格上昇が中国での価格上昇を下回ったことによる。

情報通信では、パッケージソフトウェア（▲2.10 ポイント）の内外価格差が縮小したが、これは、日本での価格上昇が中国での価格上昇を下回ったことによる。

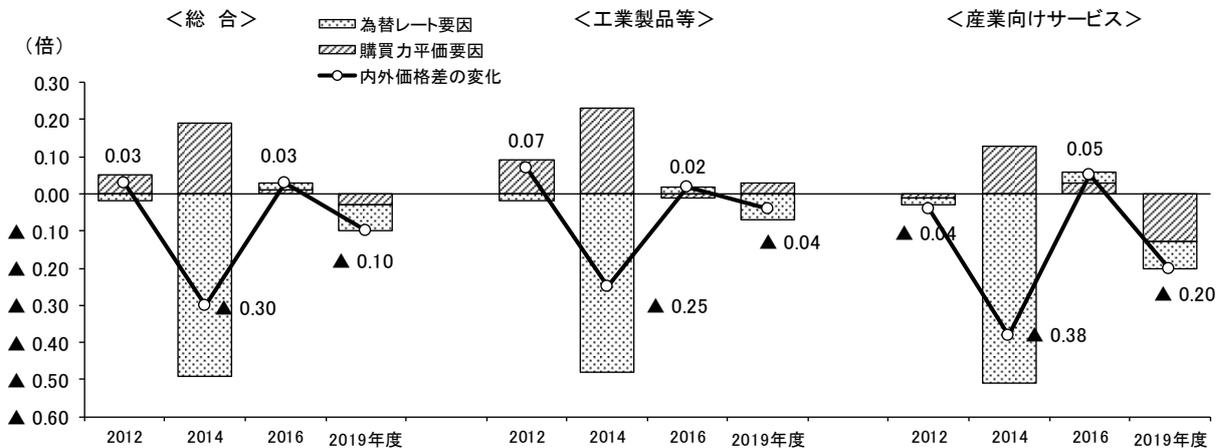
諸サービスでは、ビル清掃サービス（+2.79 ポイント）の内外価格差が拡大した。中国での人件費の上昇に伴い、ビル清掃サービスの価格が上昇したことによる。

購買力平価をみると、不動産、運輸、情報通信、広告、リース・レンタルでは増価、金融・保険、諸サービスでは減価となっている。

表3 内外価格差及び購買力平価の時系列推移（米国）

	内外価格差（倍）					購買力平価（円／ドル）				
	2011年度	2012年度	2014年度	2016年度	2019年度	2011年度	2012年度	2014年度	2016年度	2019年度
総 合	1.80	1.82	1.52	1.55	1.45	139.35	143.35	158.39	159.13	156.04
工業製品等	1.67	1.74	1.48	1.50	1.46	129.77	136.62	154.38	153.82	156.51
素 材	1.29	1.28	1.05	1.11	1.16	99.85	100.94	109.15	113.59	124.50
繊維製品	0.85	0.82	0.68	0.64	1.20	65.64	64.53	70.84	65.52	128.38
木材・木製品	0.76	0.69	0.48	0.41	0.61	58.76	54.10	50.05	42.33	65.80
パルプ・紙・同製品	1.17	1.22	0.83	0.89	1.11	90.59	95.64	86.64	90.92	119.05
化学製品	1.45	1.61	1.27	1.31	1.60	112.53	126.48	132.19	134.15	172.22
プラスチック製品	2.49	2.54	1.83	2.09	2.24	193.66	199.34	190.39	214.44	239.99
ゴム製品	1.58	1.43	1.21	1.23	1.12	122.67	112.22	125.99	125.81	119.82
窯業・土石製品	1.26	1.19	0.98	1.01	0.75	97.45	93.55	102.41	103.14	80.42
鉄 鋼	0.78	0.66	0.60	0.63	0.67	60.85	52.27	61.97	64.68	72.41
非鉄金属	1.36	1.39	1.18	1.43	1.24	105.94	109.14	123.11	146.78	133.53
金属製品	0.52	0.51	0.50	0.50	0.49	40.25	40.47	51.92	51.52	52.64
鉱 産 物	2.62	2.69	3.14	2.27	1.60	203.24	211.25	326.50	231.99	171.97
スクラップ類	0.90	1.12	1.08	1.06	1.05	69.94	88.05	111.93	108.91	112.37
加工・組立	1.35	1.20	0.88	0.86	0.98	105.15	94.20	91.63	87.76	104.67
はん用機器	1.31	1.20	0.63	0.66	0.72	101.37	94.00	65.24	67.18	77.35
生産用機器	1.53	1.70	1.23	1.15	1.19	118.89	133.88	127.56	117.61	128.05
業務用機器	1.47	1.51	1.15	1.15	0.94	114.44	118.51	119.23	118.21	100.50
電子部品・デバイス	1.01	0.95	0.82	0.36	0.66	78.05	74.33	85.05	37.13	71.38
電気機器	0.89	0.76	0.55	0.78	0.85	68.72	60.03	56.77	79.93	91.36
情報通信機器	2.64	2.16	1.78	1.83	1.95	205.19	170.07	184.98	187.14	208.98
輸送用機器	1.37	1.25	0.97	0.95	1.02	106.35	97.96	101.34	97.35	109.83
エネルギー	2.55	2.89	2.64	2.61	2.30	198.15	226.82	274.69	267.63	246.57
石油・石炭製品	1.68	1.64	1.62	2.07	1.66	130.29	128.93	168.61	212.07	177.75
電力・都市ガス （大口電力）	3.89	4.80	4.21	3.45	3.28	302.29	377.06	437.49	352.90	352.21
（大口都市ガス）	4.50	4.70	3.42	2.79	1.57	349.63	369.48	356.26	285.59	168.33
（大口都市ガス）	2.76	4.43	4.74	3.43	5.95	213.93	347.86	492.92	351.70	639.08
産業向けサービス	2.00	1.97	1.59	1.64	1.45	155.63	154.80	165.21	168.14	155.24
金融・保険	1.10	1.18	0.77	0.79	0.86	85.66	93.02	80.48	80.40	91.95
不動産	3.12	3.09	1.80	1.80	1.75	242.16	242.90	187.01	184.83	188.33
運輸	1.04	0.97	0.51	0.52	0.62	80.66	76.60	53.31	53.07	66.97
情報通信	2.58	2.67	2.53	2.52	2.05	200.49	209.58	263.22	257.82	219.53
広告	2.40	2.37	1.76	2.35	1.61	186.38	186.38	183.12	240.56	172.80
リース・レンタル	1.67	1.45	0.94	1.09	1.04	129.78	114.25	98.11	111.94	111.15
諸サービス	1.97	1.91	1.90	1.91	1.66	153.27	150.43	197.56	195.81	178.09

図1 内外価格差の要因分解（米国）



(注)図中の数値は内外価格差の変化（前年度差）。

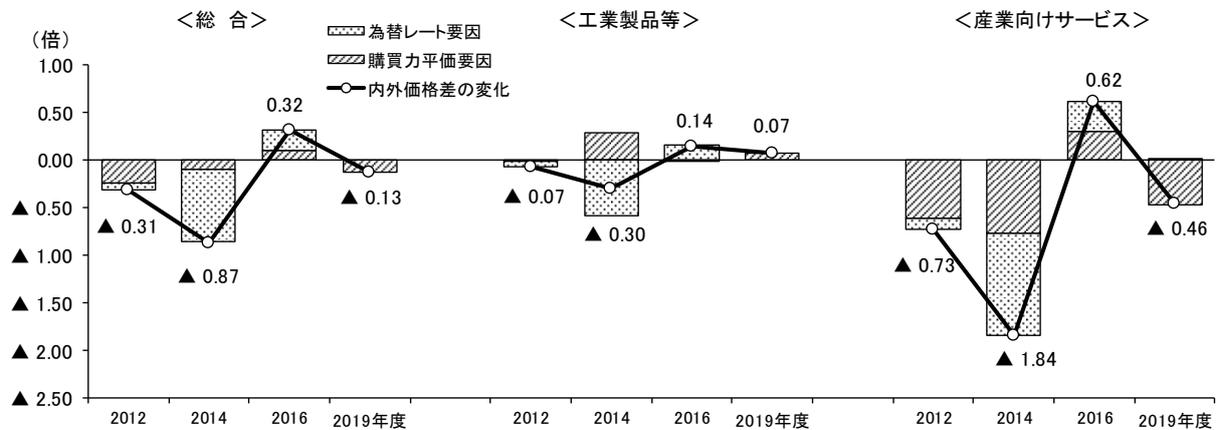
購買力平価要因 = (今年度の購買力平価 / 前年度の為替レート) - (前年度の購買力平価 / 前年度の為替レート)

為替レート要因 = (今年度の購買力平価 / 今年度の為替レート) - (前年度の購買力平価 / 前年度の為替レート)

表4 内外価格差及び購買力平価の時系列推移（中国）

		内外価格差（倍）					購買力平価（円／元）				
		2011年度	2012年度	2014年度	2016年度	2019年度	2011年度	2012年度	2014年度	2016年度	2019年度
総	合	3.31	2.99	2.13	2.44	2.31	40.10	37.18	35.90	37.53	35.49
工	業製品等	2.00	1.93	1.63	1.77	1.84	24.24	23.98	27.57	27.22	28.22
	素	2.03	1.95	1.63	1.73	1.67	24.61	24.17	27.45	26.60	25.56
	織維製品	2.98	2.80	2.71	2.15	2.86	36.06	34.73	45.65	33.04	43.79
	木材・木製品	1.18	1.22	0.90	1.40	1.57	14.31	15.13	15.15	21.47	24.07
	パルプ・紙・同製品	1.79	1.90	1.37	1.79	1.50	21.69	23.65	23.20	27.44	22.97
	化学製品	1.51	1.55	1.47	1.45	1.52	18.29	19.26	24.79	22.28	23.31
	プラスチック製品	3.09	2.63	2.15	2.00	2.19	37.45	32.69	36.36	30.75	33.60
	ゴム製品	2.07	1.86	1.44	1.66	1.49	25.05	23.11	24.33	25.44	22.84
	窯業・土石製品	3.13	2.83	2.49	2.73	2.48	37.91	35.16	41.94	41.93	37.95
	鉄鋼	1.56	1.63	1.49	1.64	1.53	18.86	20.18	25.15	25.18	23.38
	非鉄金属	1.15	1.02	1.13	1.36	1.41	13.91	12.72	19.04	20.84	21.65
	金属製品	4.91	4.66	2.11	2.25	1.24	59.44	57.85	35.56	34.54	19.07
	鉱産物	1.75	1.88	1.61	1.45	1.29	21.21	23.40	27.10	22.27	19.81
	スクラップ類	0.80	0.61	0.70	0.56	0.45	9.65	7.52	11.81	8.55	6.93
	加工・組立	2.35	2.29	2.01	2.25	2.68	28.53	28.43	33.88	34.56	41.08
	はん用機器	2.45	2.48	2.06	2.21	2.94	29.69	30.74	34.78	33.94	45.01
	生産用機器	2.95	3.01	2.28	2.30	2.76	35.72	37.36	38.48	35.35	42.39
	業務用機器	0.85	0.82	0.61	0.66	1.40	10.34	10.17	10.21	10.20	21.49
	電子部品・デバイス	1.46	1.47	1.27	1.35	1.66	17.64	18.20	21.38	20.70	25.52
	電気機器	1.59	1.34	0.96	1.34	1.65	19.28	16.60	16.22	20.66	25.22
	情報通信機器	1.31	1.34	1.11	1.09	2.40	15.84	16.65	18.72	16.82	36.74
	輸送用機器	4.22	4.13	3.97	4.44	4.29	51.14	51.23	66.95	68.14	65.83
	エネルギー	1.71	1.67	1.40	1.52	1.59	20.75	20.69	23.59	23.43	24.32
	石油・石炭製品	1.47	1.33	1.17	1.39	1.25	17.84	16.52	19.69	21.43	19.18
	電力・都市ガス	2.08	2.18	1.75	1.72	2.10	25.20	27.09	29.58	26.50	32.22
	（大口電力）	1.72	1.78	1.66	1.62	1.76	20.85	22.09	28.07	24.81	26.95
	（大口都市ガス）	1.78	2.03	1.31	0.96	1.46	21.51	25.18	22.19	14.73	22.41
産	業向けサービス	5.53	4.80	2.97	3.58	3.12	67.05	59.61	50.05	55.06	47.85
	金融・保険	1.20	1.19	0.95	1.04	1.21	14.58	14.82	16.09	15.98	18.56
	不動産	4.27	4.29	2.66	3.72	2.76	51.75	53.28	44.95	57.12	42.33
	運輸	5.63	4.40	3.58	3.95	3.57	68.27	54.58	60.43	60.66	54.74
	情報通信	4.35	4.20	2.98	3.36	2.51	52.75	52.14	50.25	51.65	38.41
	広告	9.33	9.11	1.82	7.05	2.52	113.09	113.09	30.79	108.26	38.69
	リース・レンタル	0.99	0.86	0.54	0.82	0.71	12.01	10.72	9.11	12.57	10.94
	諸サービス	7.09	5.80	3.60	3.50	4.06	85.92	71.99	60.80	53.70	62.25

図2 内外価格差の要因分解（中国）



(注)図中の数値は内外価格差の変化（前年度差）。
 購買力平価要因＝（今年度の購買力平価／前年度の為替レート）－（前年度の購買力平価／前年度の為替レート）
 為替レート要因＝（今年度の購買力平価／今年度の為替レート）－（今年度の購買力平価／前年度の為替レート）

[参考]2011～2019 年度為替レート

為替レート	2011年	2012年	2014年	2016年	2019年
米国（円／ドル）	77.62	78.60	104.04	102.40	107.34
中国（円／元）	12.12	12.42	16.88	15.36	15.33

図3 内外価格差の推移（総合）

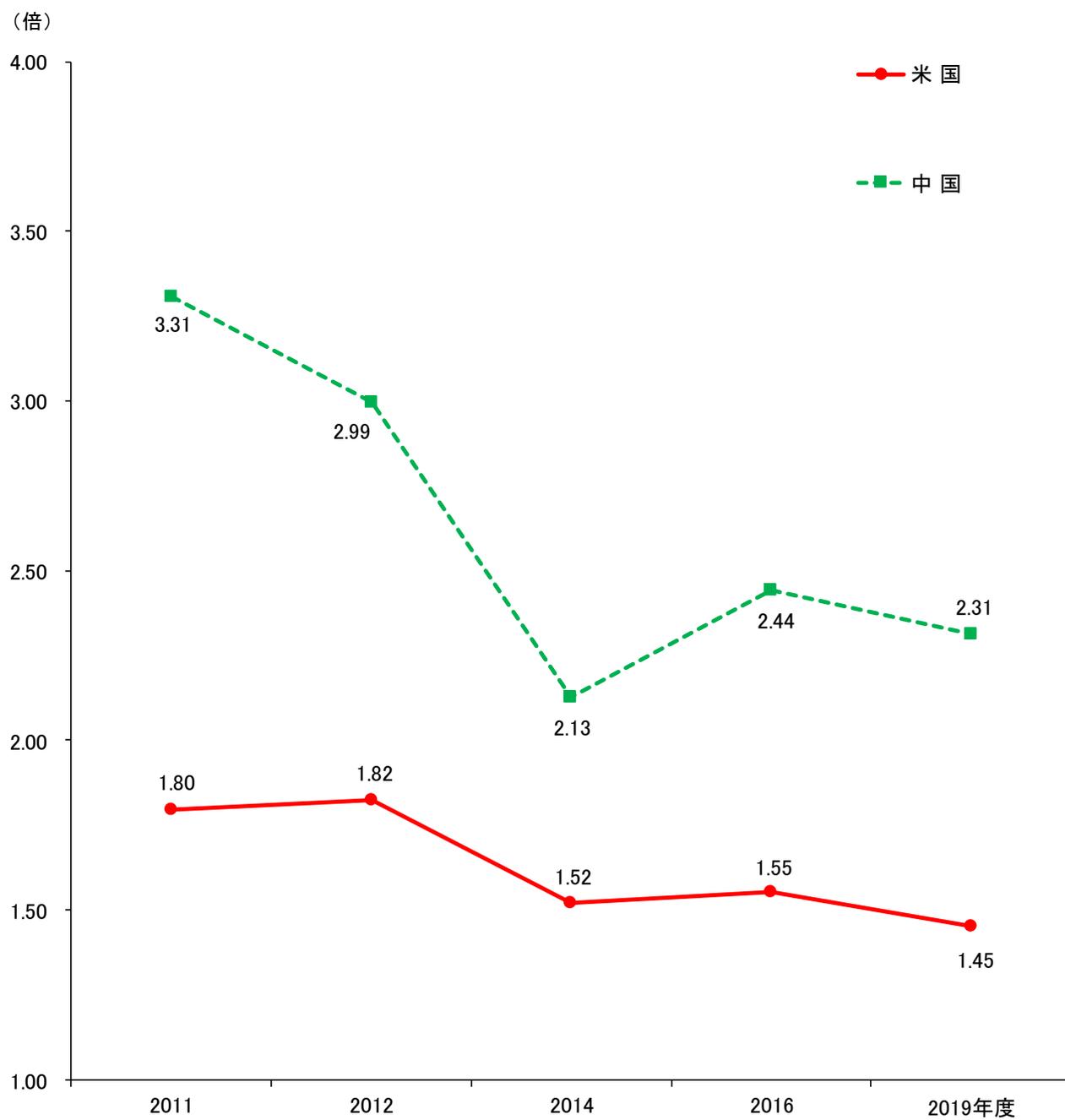


図4 内外価格差の推移（工業製品等）

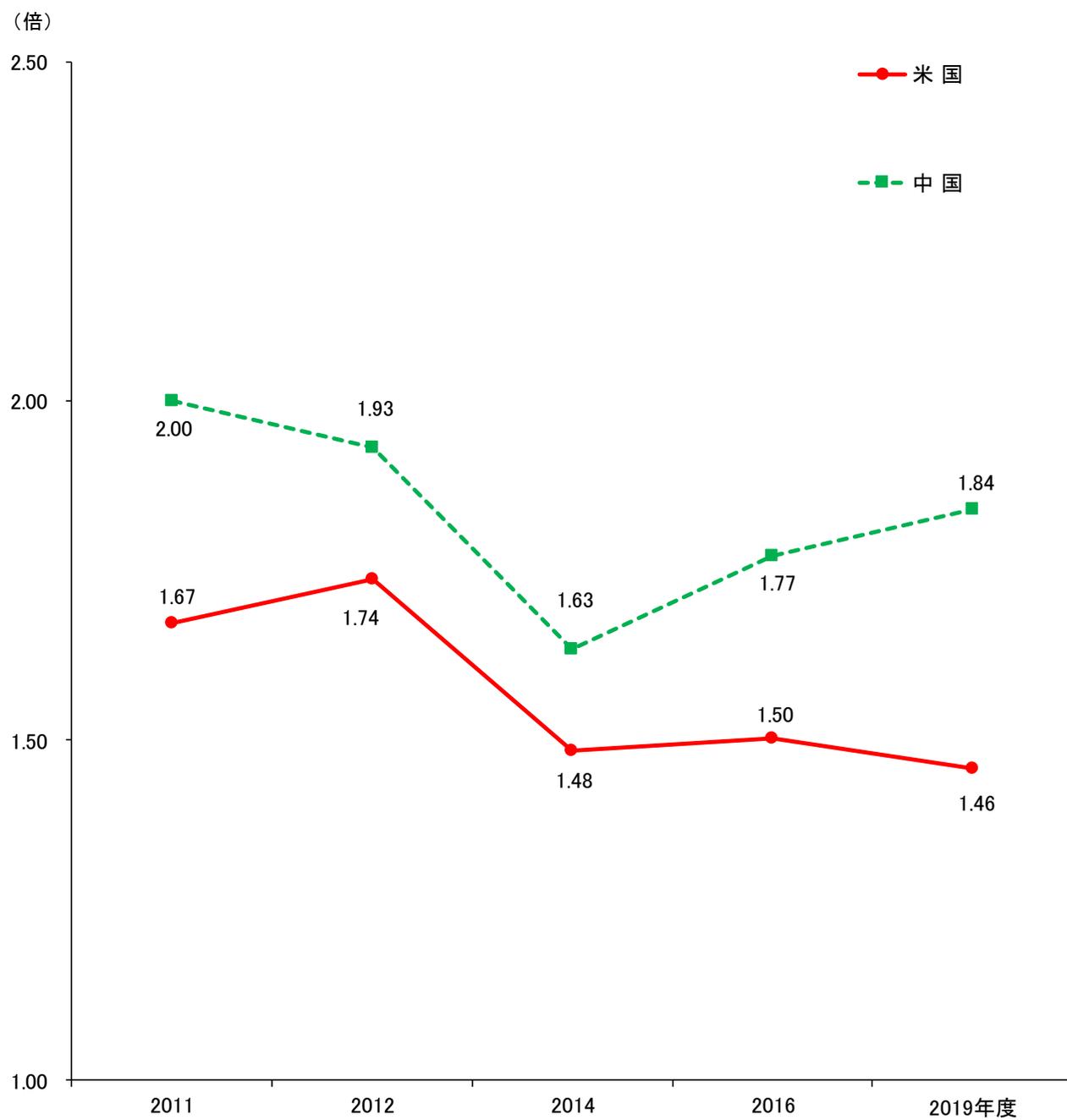
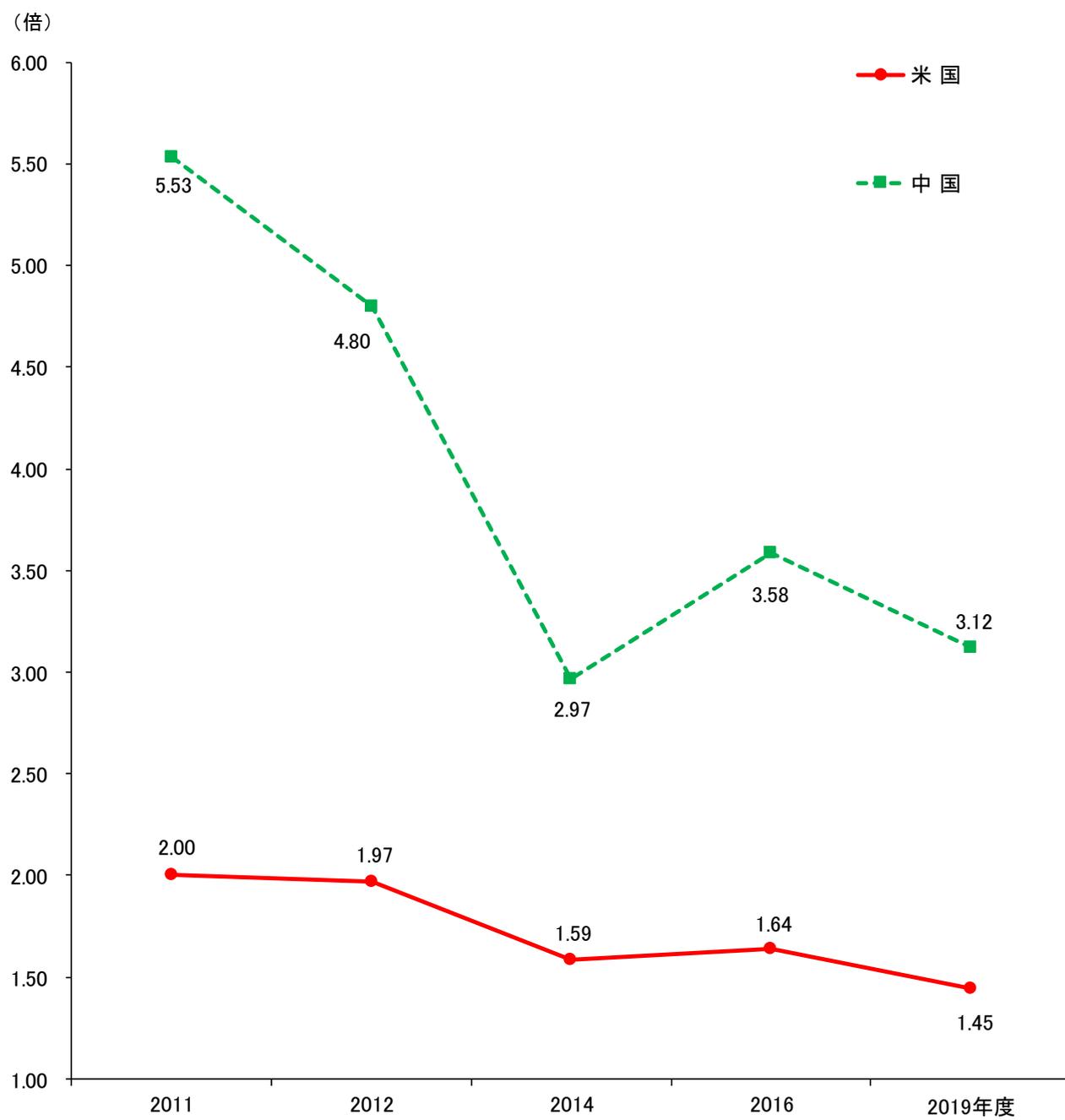


図5 内外価格差の推移（産業向けサービス）



参考資料

1. 分野別購買力平価

図6 分野別購買力平価（米国）

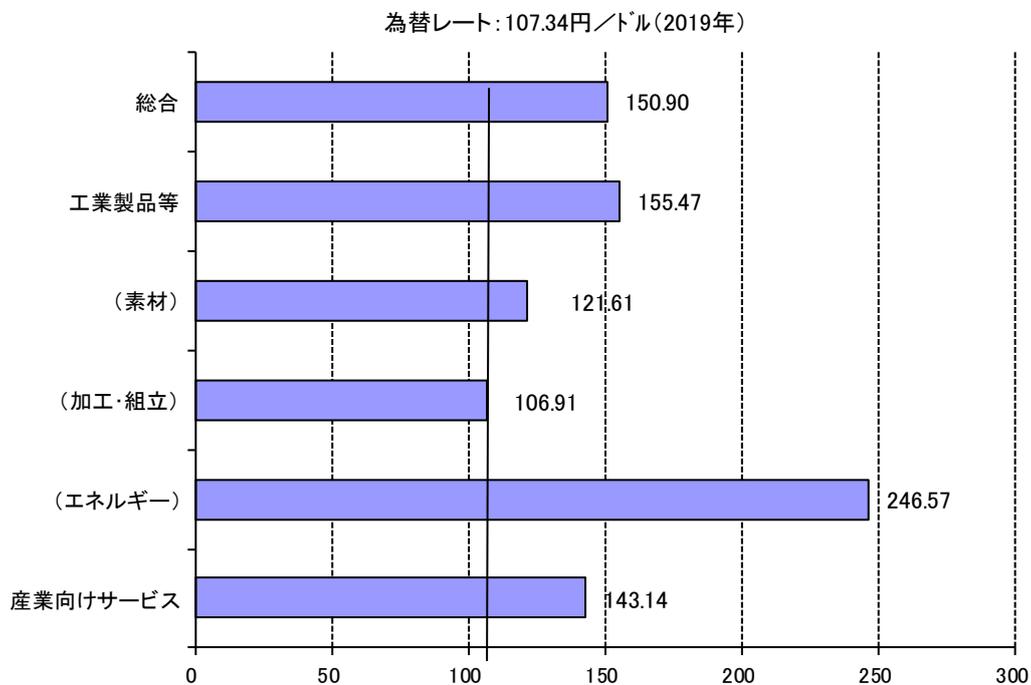
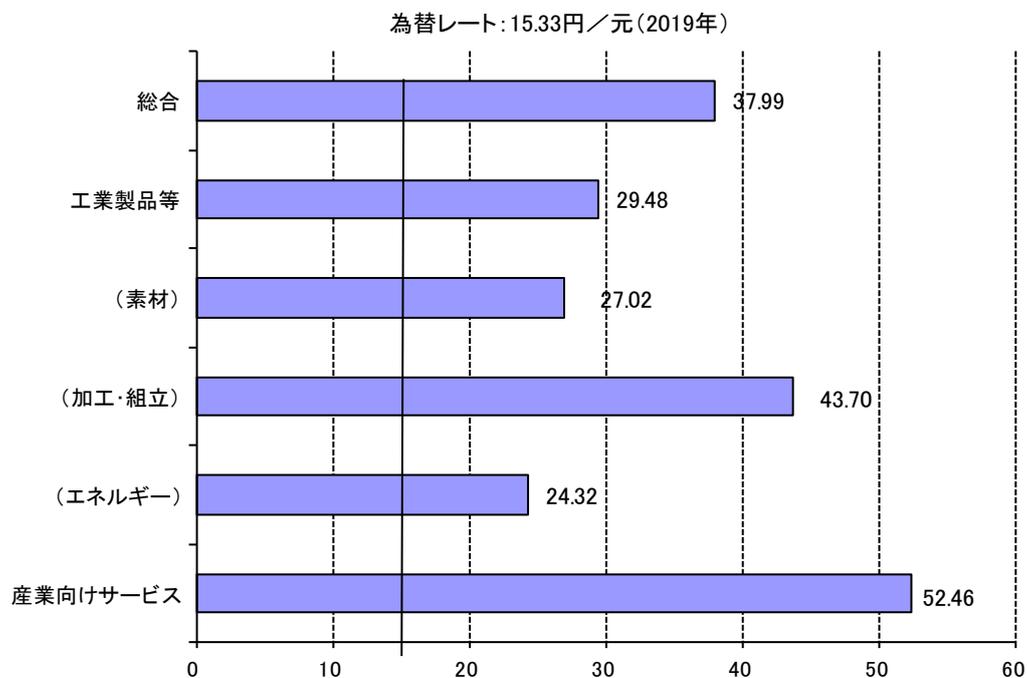


図7 分野別購買力平価（中国）



2. 業種別購買力平価

図8 業種別購買力平価（米国）

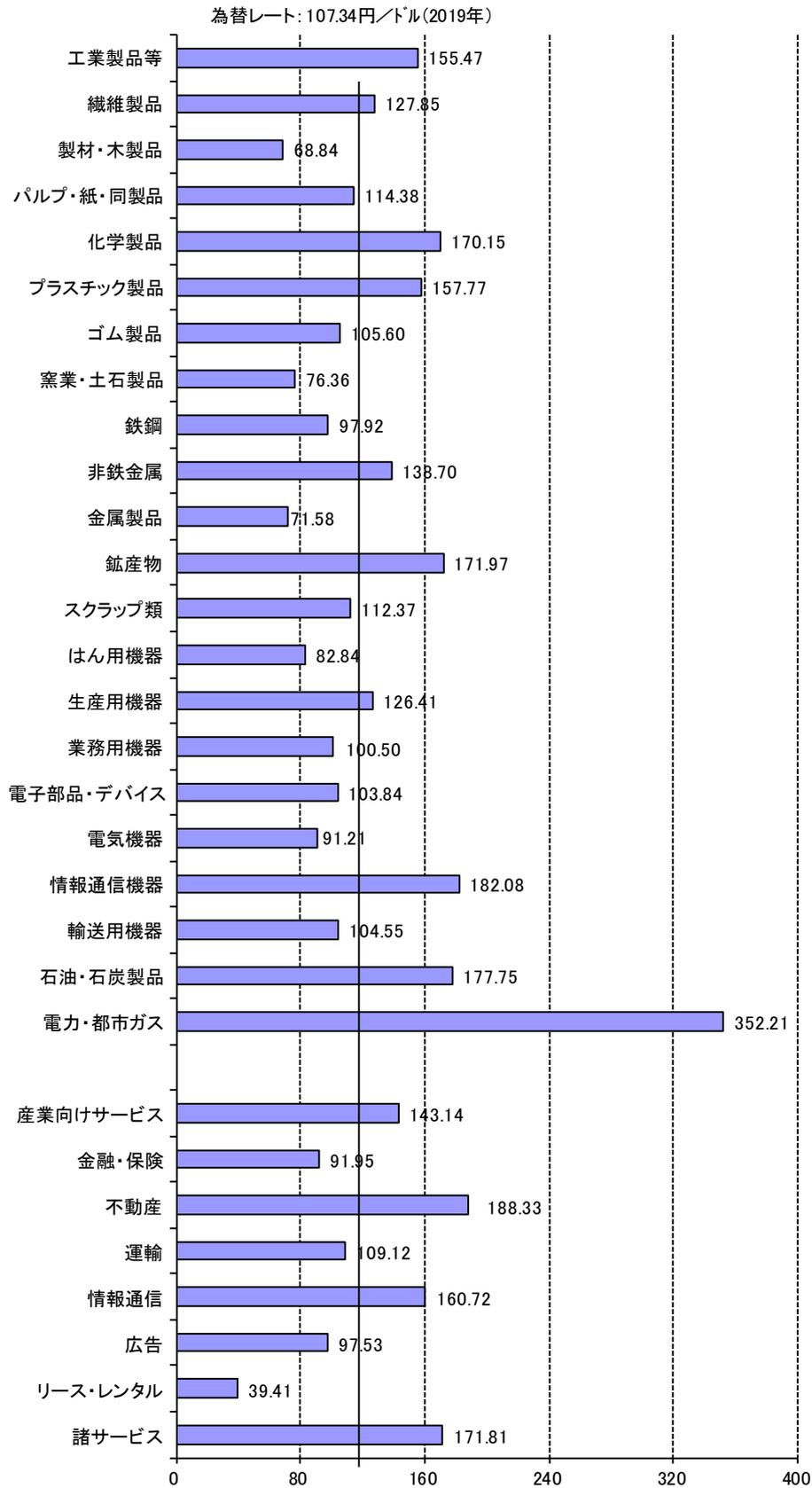
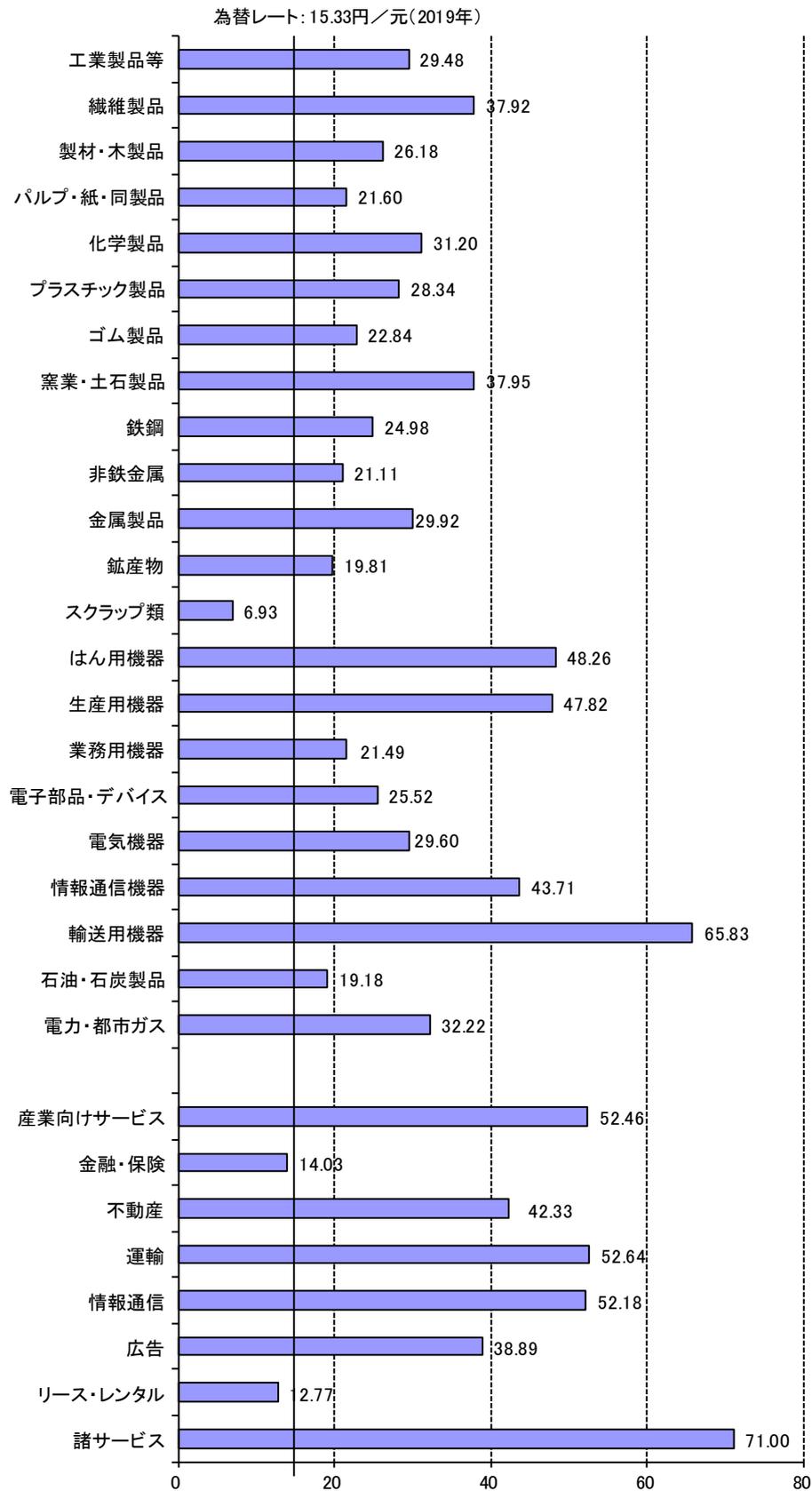


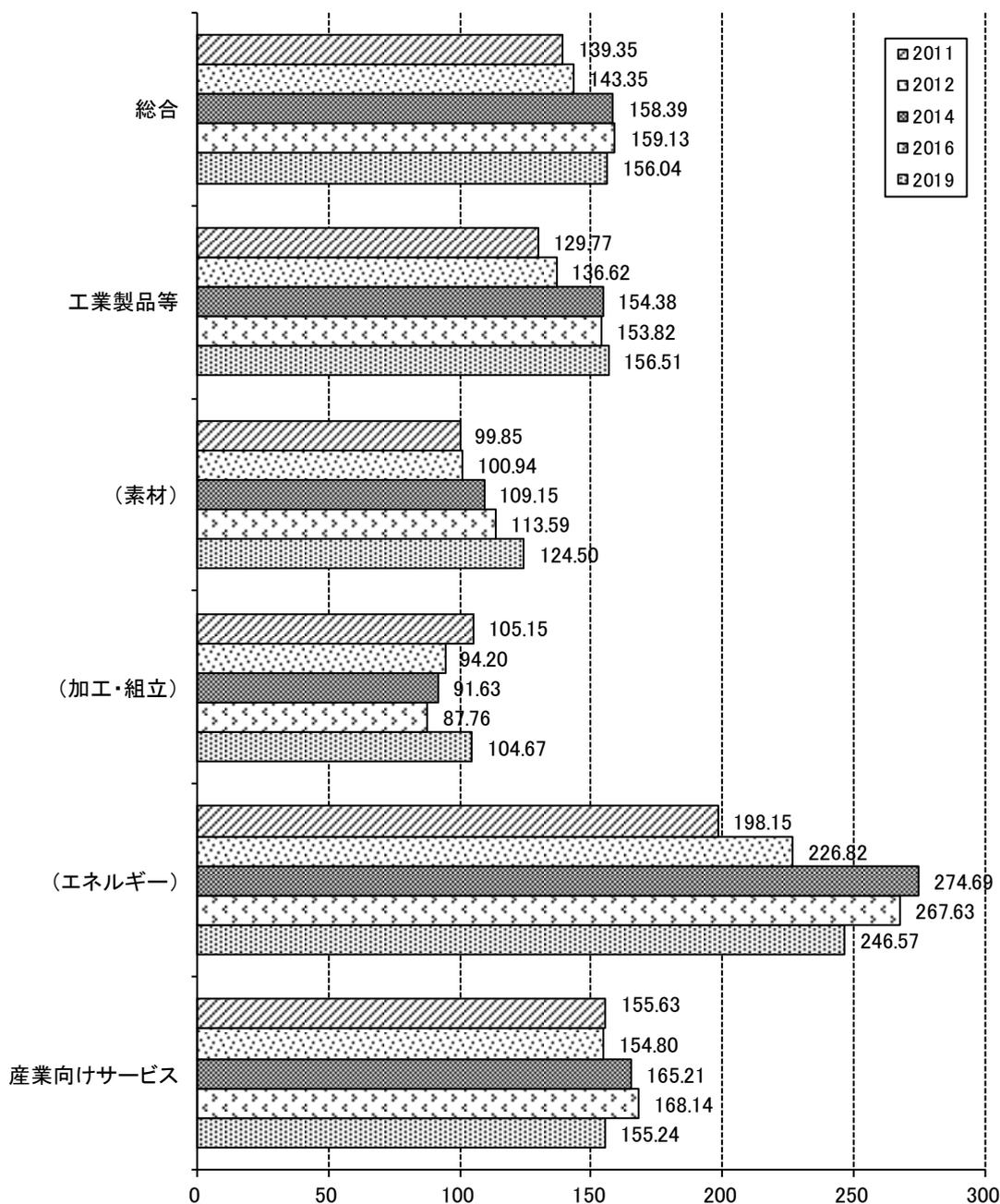
図9 業種別購買力平価（中国）



3. 分野別購買力平価の推移

図10 分野別購買力平価（米国）

（単位：円／ドル）

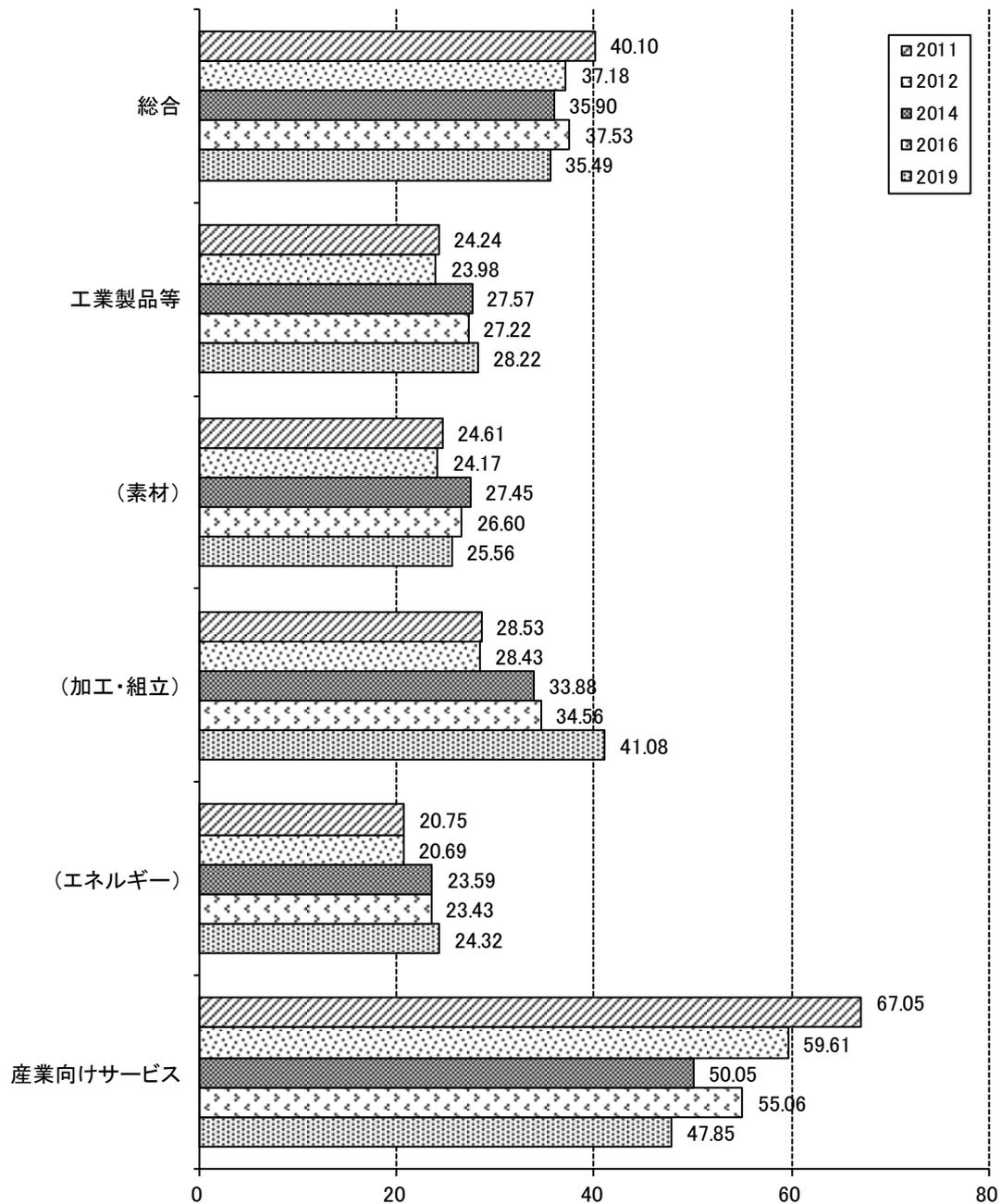


[参考]年度別の平均為替レート

年度	為替レート(円／ドル)
2011年度	77.62
2012年度	78.60
2014年度	104.04
2016年度	102.40
2019年度	107.34

図11 分野別購買力平価（中国）

（単位：円／元）



[参考]年度別の平均為替レート

年度	為替レート(円／元)
2011年度	12.12
2012年度	12.42
2014年度	16.88
2016年度	15.36
2019年度	15.33

4. 業種別購買力平価の推移

図12 工業製品等の業種別購買力平価（米国）

（単位：円／ドル）

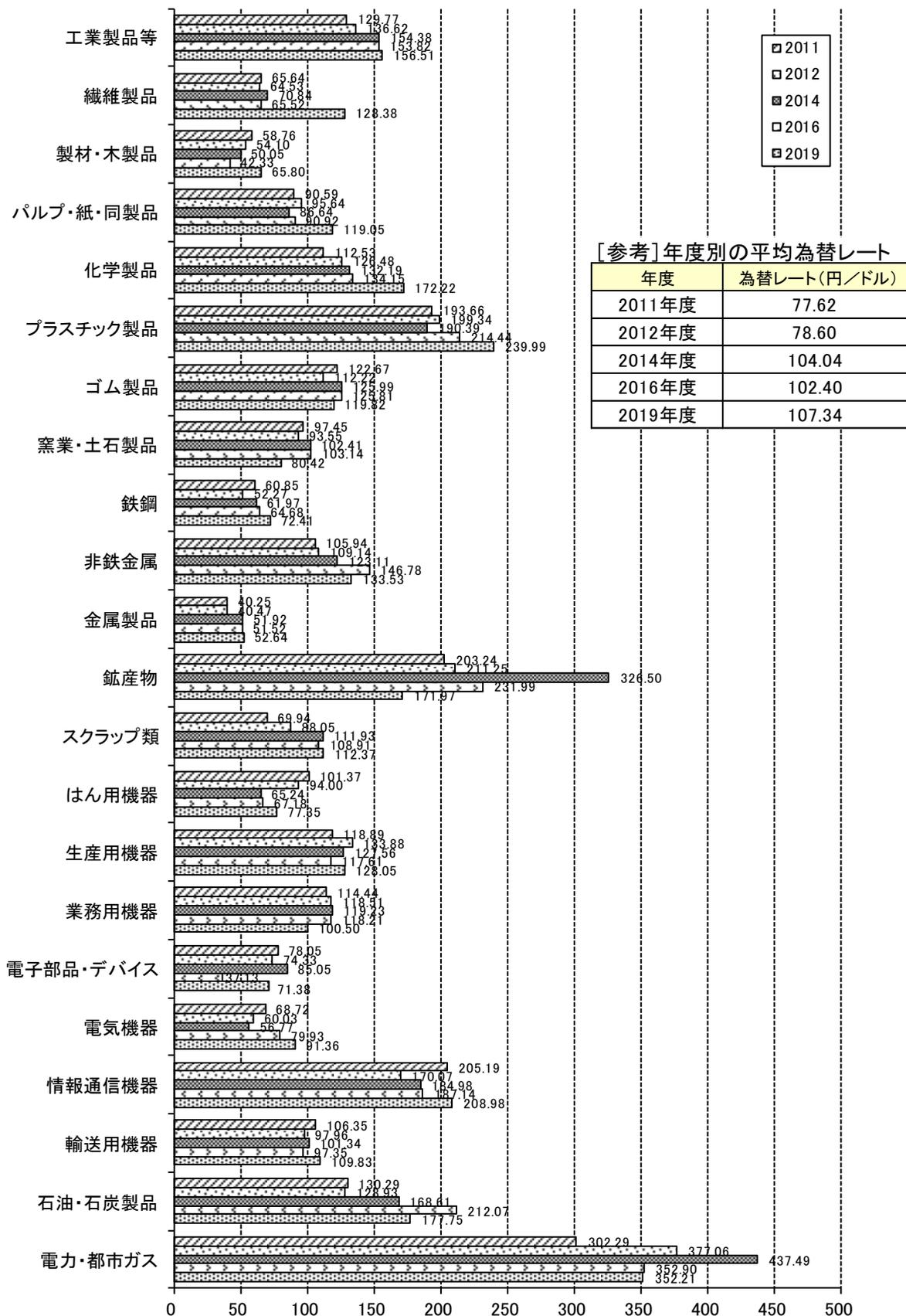


図13 工業製品等の業種別購買力平価（中国）

（単位：円／元）

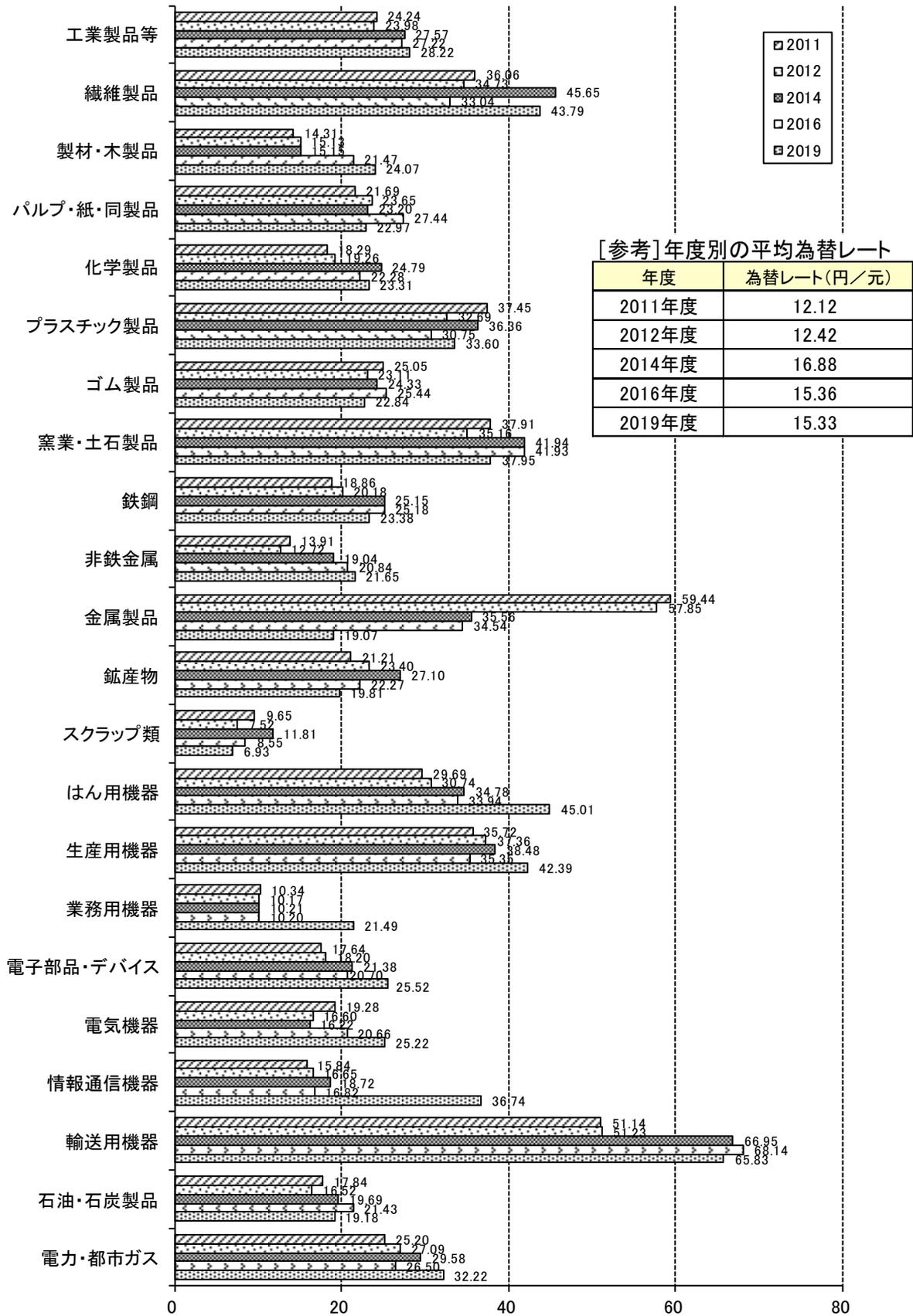
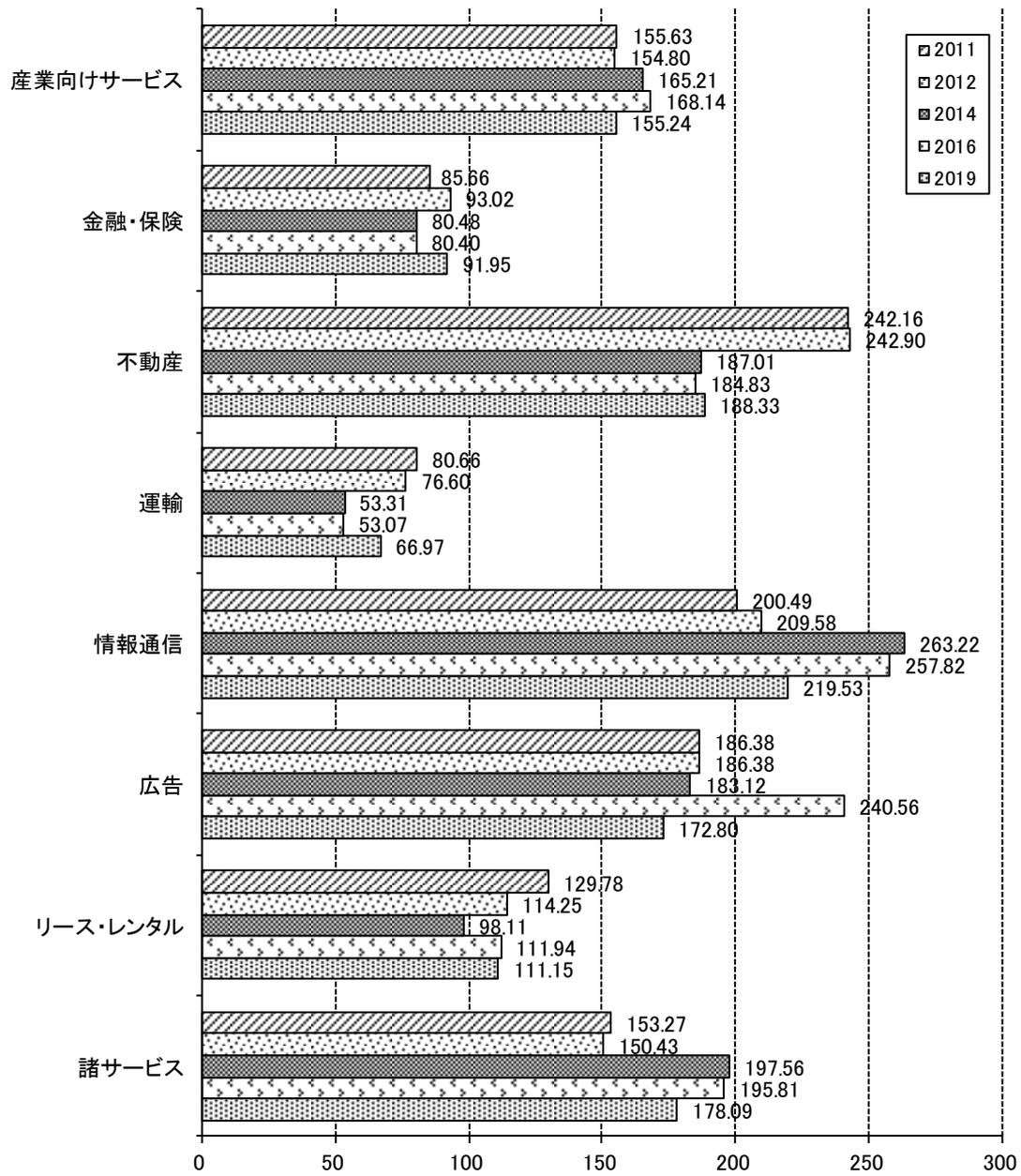


図14 産業向けサービスの業種別購買力平価（米国）

（単位：円／ドル）

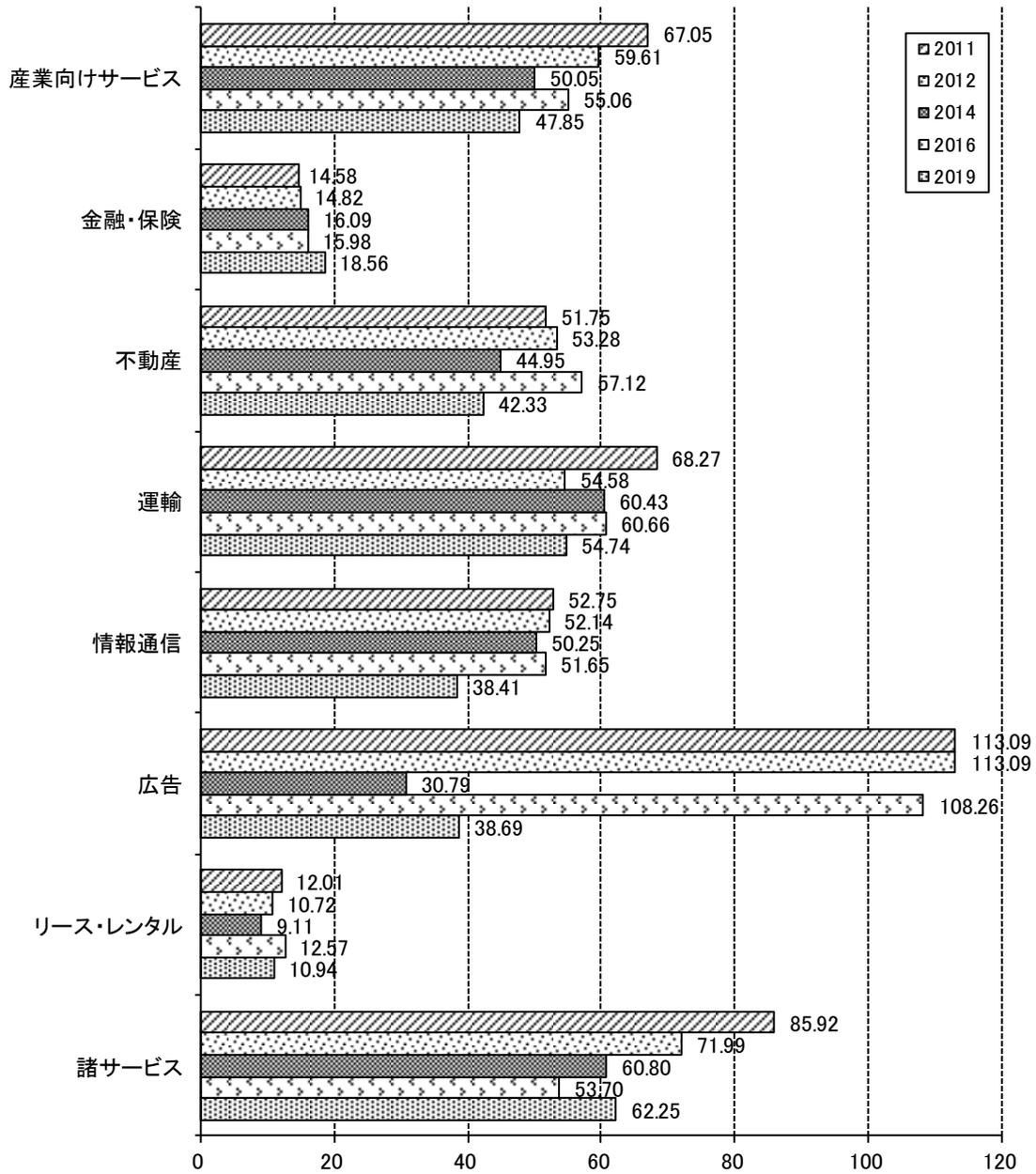


[参考]年度別の平均為替レート

年度	為替レート(円／ドル)
2011年度	77.62
2012年度	78.60
2014年度	104.04
2016年度	102.40
2019年度	107.34

図15 産業向けサービスの業種別購買力平価（中国）

（単位：円／元）



[参考]年度別の平均為替レート

年度	為替レート(円／元)
2011年度	12.12
2012年度	12.42
2014年度	16.88
2016年度	15.36
2019年度	15.33

5. 品目別内外価格差・購買力平価

品目番号	品目名	米 国		中 国	
		内外価格差	購買力平価	内外価格差	購買力平価
工業製品等					
繊維製品					
1	ナイロン長繊維糸（70デニール）（生糸）	1.66	178.51	2.37	36.41
2	ポリエステル長繊維糸（75デニール）（加工糸）	1.54	164.84	3.46	53.09
3	綿織物	0.22	23.62	1.07	16.36
4	ポリエステル長繊維織物	—	—	0.88	13.43
5	長繊維ポリエステル製不織布	0.72	77.04	3.04	46.55
6	短繊維ポリエステル製不織布	1.39	148.95	—	—
7	炭素繊維	1.04	111.66	1.47	22.60
木材・木製品					
8	国産材ひき角（杉正角）	0.57	61.12	1.03	15.71
9	外材ひき角（米つが正角）	1.78	191.14	1.93	29.62
10	外材ひき割（米つが平割）	0.51	54.23	1.88	28.76
11	普通合板	0.56	59.58	2.08	31.89
12	特殊合板	0.26	27.37	2.36	36.26
13	床板	0.85	91.31	0.68	10.42
14	プレハブ建築用木製パネル	0.51	54.88	1.85	28.37
15	合板	0.53	57.00	1.88	28.82
パルプ・紙・同製品					
16	上質印刷用紙	0.35	37.29	1.26	19.31
17	中質印刷用紙	0.57	61.36	1.21	18.54
18	塗工印刷用紙	0.84	90.60	1.21	18.58
19	クラフト紙	1.18	126.50	2.66	40.71
20	ライナー	1.34	144.30	1.11	17.03
21	中しん原紙	1.34	143.47	1.68	25.73
22	白板紙	1.44	154.58	1.71	26.16
23	ノーカーボン紙	1.68	180.23	3.13	47.94
24	段ボールシート	0.84	90.37	0.95	14.56
化学製品					
25	か性ソーダ	1.05	112.98	3.61	55.32
26	酸化チタン	1.26	135.39	1.68	25.80
27	エチレン	2.37	253.90	0.97	14.90
28	プロピレン	1.34	143.49	0.96	14.67
29	エチレングリコール	1.50	161.14	1.47	22.57
30	ポリプロピレングリコール	0.25	26.67	1.83	28.01
31	アクリロニトリル	1.03	110.37	0.95	14.51
32	スチレンモノマー	0.92	98.57	0.86	13.21
33	フェノール	2.67	286.20	2.01	30.78
34	低密度ポリエチレン	2.71	290.86	1.65	25.32
35	高密度ポリエチレン	1.85	198.15	1.33	20.33
36	ポリスチレン	0.88	94.62	1.08	16.59
37	ABS樹脂	1.18	126.83	1.63	24.96
38	ポリプロピレン	1.92	205.80	1.61	24.71
39	塩化ビニル樹脂	1.01	108.00	1.60	24.50
40	合成ゴム	1.46	156.50	1.35	20.70
41	界面活性剤	1.24	133.20	1.79	27.47
42	合成樹脂塗料	2.19	235.51	6.20	95.07
43	接着剤	0.53	57.11	1.75	26.90
44	ジフェニルメタンジイソシアネート	1.44	155.10	1.23	18.83
45	吸水樹脂	0.94	100.42	2.65	40.69
46	シリコーン	0.73	78.76	3.55	54.37
47	半導体用フォトレジスト	1.23	132.16	0.55	8.36
プラスチック製品					
48	硬質塩化ビニル管	1.07	114.32	1.65	25.28
49	ポリエチレンフィルム（包装用）	0.44	47.73	1.80	27.56
50	ポリプロピレンフィルム	3.31	354.79	1.21	18.54
51	ポリプロピレンシート	0.17	18.34	1.36	20.86
52	軟質ウレタンフォーム	0.44	47.21	0.82	12.58
53	飲料用プラスチック容器（PETボトル）	0.37	39.86	2.28	34.97
54	プラスチックコンテナ	3.67	393.96	3.95	60.49

品目番号	品目名	米 国		中 国	
		内外価格差	購買力平価	内外価格差	購買力平価
工業製品等					
ゴム製品					
55	普通トラック補修用タイヤ	1.18	127.18	1.07	16.40
56	ゴムベルト	0.64	68.30	2.75	42.13
57	ゴムホース	0.51	55.03	2.24	34.31
窯業・土石製品					
58	フロート板ガラス	0.30	32.30	3.48	53.32
59	合わせガラス（住宅用）	1.08	115.95	3.24	49.73
60	合わせガラス（ビル用）	0.45	48.35	3.13	48.06
61	強化ガラス	0.41	44.31	4.21	64.47
62	複層ガラス	0.44	47.76	1.24	19.06
63	ポルトランドセメント	0.82	87.93	1.40	21.46
64	生コンクリート	0.69	73.81	2.32	35.58
65	高圧コンクリート管	0.50	53.81	5.71	87.51
66	高圧コンクリートパイプ	0.24	25.31	2.15	33.01
67	土木用コンクリートブロック	0.85	90.72	1.19	18.19
68	耐火れんが（粘土質）	0.78	84.09	7.67	117.58
69	耐火れんが（ハイアルミナ質）	1.58	169.95	6.91	105.91
70	石こうボード	0.29	31.02	1.67	25.56
71	生石灰	1.40	150.68	1.90	29.19
鉄鋼					
72	H形鋼	0.35	37.75	1.69	25.88
73	小形棒鋼	1.09	117.17	1.25	19.14
74	厚板	0.42	45.39	1.63	25.01
75	熱延広幅帯鋼	0.95	101.70	1.35	20.69
76	冷延広幅帯鋼	0.64	68.65	1.38	21.18
77	溶融亜鉛めっき鋼板（1.6mm）	1.04	112.00	1.38	21.09
78	溶融亜鉛めっき鋼板（1.0mm）	1.00	107.78	1.87	28.68
79	カラーガルバリウム鋼板	3.12	335.07	2.70	41.36
80	配管用鋼管	0.95	102.13	2.28	35.01
81	構造用鋼管	0.63	67.40	1.26	19.28
82	高抗張力鋼	0.85	90.82	1.40	21.47
83	熱延ステンレス鋼板	0.67	71.41	1.39	21.29
84	冷延ステンレス鋼板	0.55	59.28	1.50	22.93
85	ステンレス鋼管	0.31	32.87	1.43	21.98
86	機械用鋳鉄鑄物	2.54	272.15	2.35	36.04
87	磨棒鋼	0.43	45.67	2.80	42.85
88	鉄鋼切断品（厚中板）（4.5mm×4ft×8ft）	0.39	42.09	1.33	20.46
89	鉄鋼切断品（厚中板）（12mm×5ft×10ft）	0.41	43.96	1.44	22.13
90	鉄鋼切断品（冷延薄板）（0.5mm×3ft×6ft）	0.28	30.23	1.39	21.29
91	鉄鋼切断品（冷延薄板）（1.2mm×3ft×6ft）	0.24	25.86	1.47	22.54
92	鉄鋼切断品（冷延薄板）（2.0mm×3ft×6ft）	0.29	31.03	1.26	19.29
93	鉄鋼切断品（熱延薄板）（1.6mm×3ft×6ft）	0.28	30.12	1.44	22.14
94	鉄鋼切断品（熱延薄板）（2.3mm×4ft×8ft）	0.40	43.14	1.51	23.16
非鉄金属					
95	金地金	1.02	109.78	0.85	12.99
96	銅地金	1.19	128.23	0.93	14.31
97	アルミニウム合金地金	1.73	185.32	1.33	20.42
98	銅条	1.04	111.23	1.37	21.07
99	銅管	0.54	58.24	1.82	27.97
100	アルミニウム合金条	1.44	154.91	2.09	32.06
101	黄銅条	0.17	18.21	1.16	17.84
102	黄銅棒	0.19	20.71	1.10	16.89
103	アルミニウム条	2.40	257.30	2.27	34.80
104	銅巻線	0.97	103.62	3.78	57.92
105	プラスチック被覆銅線	0.19	20.62	1.02	15.70
106	電力ケーブル	1.38	148.61	0.82	12.57
107	通信用メタルケーブル	1.91	204.71	1.50	23.05

品目番号	品目名	米 国		中 国	
		内外価格差	購買力平価	内外価格差	購買力平価
工業製品等					
金属製品					
108	ボルト	0.16	17.19	0.34	5.22
109	ワイヤロープ	0.58	61.94	2.03	31.17
110	溶接棒 (アーク溶接棒)	0.69	73.88	0.91	13.97
111	溶接棒 (マグ溶接ソリッドワイヤ)	0.64	69.09	0.80	12.24
112	アルミニウムドア	1.49	159.79	1.70	26.04
113	スチールドア	0.98	104.69	1.25	19.11
114	シャッター	1.43	153.89	3.90	59.73
115	ネオジウム磁石	0.79	85.22	9.41	144.33
116	ドラム缶	0.91	97.23	4.26	65.26
鉱産物					
117	天然ガス (LNG)	2.13	228.68	0.58	8.90
118	砕石 (コンクリート用砕石)	1.52	163.62	1.92	29.36
119	砂利	0.80	85.45	1.59	24.34
120	砂	0.69	74.09	1.68	25.77
スクラップ類					
121	銅くず	1.57	168.24	0.99	15.10
122	銅合金くず	1.35	145.21	1.19	18.30
123	アルミニウム・同合金くず (機械)	1.30	139.06	0.65	9.92
124	アルミニウム・同合金くず (使用済み空缶)	0.48	51.98	0.27	4.09
125	古紙 (古新聞紙)	1.10	117.82	0.32	4.97
126	古紙 (段ボール古紙)	0.97	104.40	0.25	3.91
はん用機器					
201	ボイラ	1.61	173.25	8.28	126.97
202	油圧シリンダ	2.46	264.22	5.76	88.35
203	エレベータ	0.96	103.36	7.29	111.81
204	巻上機	0.77	82.89	1.82	27.86
205	コンベア	0.97	103.72	1.95	29.93
206	玉軸受	0.13	13.43	1.78	27.22
207	ころ軸受	0.63	67.83	5.69	87.30
208	業務用エアコン	0.79	85.10	2.22	34.04
209	バルブ* (铸铁製仕切弁)	0.39	41.96	1.12	17.19
210	バルブ* (青銅製仕切弁)	0.71	76.21	1.94	29.80
生産用機器					
211	円筒研削盤	2.08	223.27	8.33	127.64
212	平面研削盤	0.79	84.95	9.25	141.80
213	マシニングセンタ (立型)	2.41	258.53	5.62	86.18
214	マシニングセンタ (横型)	1.68	180.31	1.76	27.00
215	超硬工具	0.70	75.40	1.48	22.66
216	電動工具 (電気ドリル)	1.51	161.86	1.19	18.32
217	電動工具 (電気丸のこ)	1.51	162.44	1.23	18.86
218	電動工具 (電気かんな)	1.10	118.24	5.94	91.12
219	産業用ロボット	1.14	122.40	0.84	12.88
220	掘さく機	0.92	98.95	2.48	38.02
221	建設用トラクタ (ブルドーザ)	0.87	93.80	0.96	14.66
222	プラスチック加工機械	1.00	107.37	6.22	95.34
業務用機器					
223	積算体積計 (水道メータ・家庭用)	0.49	52.16	-	-
224	積算体積計 (水道メータ・事業所用)	0.81	87.34	-	-
225	圧力計	0.28	30.24	0.73	11.15
226	精密測定器	1.89	202.93	1.85	28.30
227	医療用機器	0.89	96.01	1.37	20.95
電子部品・デバイス					
228	電子機器用抵抗器	0.75	81.00	4.24	65.04
229	電子機器用コンデンサ	0.45	48.51	6.28	96.27
230	液晶ディスプレイパネル	1.26	135.15	0.20	3.08
231	シリコントランジスタ	0.94	100.40	1.93	29.55
232	電界効果型トランジスタ	1.72	184.66	3.64	55.77
233	モス型ロジック集積回路 (MCU)	0.57	61.00	3.21	49.25
234	モス型メモリ集積回路 (フラッシュメモリ)	0.30	32.30	0.70	10.79

品目番号	品目名	米 国		中 国	
		内外価格差	購買力平価	内外価格差	購買力平価
工業製品等					
電気機器					
235	電動機	1.04	111.12	0.91	13.90
236	変圧器 (30KVA)	0.71	76.31	1.91	29.32
237	変圧器 (100KVA)	0.63	68.11	1.44	22.10
238	電灯分電盤	1.15	123.95	7.56	115.97
239	監視制御装置	0.70	75.18	2.55	39.15
240	配線器具	0.70	74.97	1.50	23.04
241	産業用CT	0.83	89.22	0.80	12.32
情報通信機器					
242	搬送装置 (スイッチングハブ)	0.68	72.96	4.06	62.24
243	無線応用装置	2.06	221.14	2.40	36.74
244	汎用PCサーバ	0.99	105.87	0.32	4.87
245	端末装置 (POSターミナル)	4.35	467.43	6.83	104.69
輸送用機器					
246	小型トラック	0.80	85.57	5.67	86.95
247	普通トラック	0.95	101.46	4.19	64.16
248	フォークリフトトラック	1.33	142.58	2.87	44.00
石油・石炭製品					
301	ナフサ	1.67	178.72	0.86	13.13
302	ガソリン (プレミアム)	1.49	159.73	1.55	23.83
303	ガソリン (レギュラー)	1.66	177.82	1.33	20.42
304	軽油	1.82	195.72	1.09	16.77
305	A重油	1.29	138.08	0.94	14.48
306	C重油	1.46	156.72	0.84	12.83
307	液化石油ガス	3.72	399.77	0.91	14.00
電力・都市ガス					
308	大口電力	1.57	168.33	1.76	26.95
309	小口電力	3.05	327.88	3.31	50.73
310	大口都市ガス	5.95	639.08	1.46	22.41
311	小口都市ガス	4.01	430.80	2.96	45.38
産業向けサービス					
金融・保険					
401	外国為替手数料	1.05	112.50	1.54	23.57
402	預貸業務手数料	—	—	0.70	10.80
403	火災保険	0.80	86.18	0.58	8.88
404	自動車保険 (任意+自賠責)	0.32	34.11	0.96	14.78
不動産					
405	事務所賃貸料 (高価格帯)	1.85	198.06	2.09	32.00
406	事務所賃貸料 (低価格帯)	2.01	215.60	3.26	50.03
407	店舗賃貸料 (高価格帯)	1.65	176.93	2.01	30.76
408	店舗賃貸料 (低価格帯)	1.81	194.66	3.44	52.72
409	駐車場賃貸料	1.09	117.21	3.43	52.55
運輸					
410	一般道路貨物 (4t、100km)	0.18	19.14	4.31	66.11
411	一般道路貨物 (4t、200km)	0.26	27.54	4.18	64.01
412	一般道路貨物 (4t、500km)	0.41	43.48	4.31	66.04
413	一般道路貨物 (10t、200km)	0.39	42.00	3.43	52.63
414	一般道路貨物 (10t、1,000km)	1.23	132.09	4.37	67.00
415	宅配便 (20kg、200km)	0.58	62.52	2.37	36.29
416	宅配便 (20kg、1,000km)	0.45	48.79	0.76	11.61
417	港湾荷役	0.59	63.76	1.47	22.50
418	普通倉庫	4.12	442.06	2.35	36.00
419	郵便 (封書)	1.39	149.09	5.35	82.00
420	国際郵便	0.96	103.30	0.30	4.63

品目番号	品目名	米 国		中 国	
		内外価格差	購買力平価	内外価格差	購買力平価
産業向けサービス					
情報通信					
421	電話料金（市内通話）	1.90	204.00	2.85	43.71
422	電話料金（400km）	1.34	144.00	1.34	20.57
423	電話回線使用料（事務用）	0.74	79.44	5.03	77.14
424	国内専用回線（回線使用料）	—	—	1.71	26.26
425	国内高速デジタル専用回線（国内高速デジタル伝送サービス）	3.26	349.92	5.35	82.02
426	国内インターネット接続料金（光回線料金）	1.26	135.03	4.28	65.57
427	携帯電話通話料金（1分当たり通話料金）	4.47	480.00	—	—
428	携帯電話通話料金（通話料込みプランの月間使用料金）	0.82	87.63	4.04	61.96
429	パッケージソフトウェア	0.72	77.46	1.12	17.16
430	データエントリー料金	0.75	80.31	4.07	62.45
431	市場調査料金	0.98	104.76	2.63	40.29
広告					
432	新聞広告	4.21	452.00	9.20	141.10
433	テレビ広告	0.10	11.25	1.10	16.82
434	交通広告	1.61	172.80	2.65	40.55
リース・レンタル					
435	電子計算機レンタル	0.26	28.43	3.35	51.32
436	複写機リース	1.04	111.15	2.07	31.76
437	建設機械レンタル	—	—	0.61	9.29
438	仮設資材レンタル	0.14	15.00	0.40	6.19
諸サービス					
439	下水道	0.75	80.86	—	—
440	自動車整備（事故整備）	0.55	58.98	2.27	34.85
441	電気機械器具修理	1.32	141.43	6.42	98.36
442	機械修理（除電気機械器具）	1.07	114.89	4.66	71.38
443	会計サービス	0.91	97.97	4.16	63.80
444	ビル清掃サービス	2.98	320.07	2.98	45.69
445	労働者派遣サービス（事務職派遣）	1.70	182.38	4.05	62.10
446	ビル警備サービス	1.02	109.64	9.30	142.54

（注）本表中の「—」は、データが入手できなかったことを示している。

6. 品目・スペック表

品目番号	業種名	品目名	2019年版採用銘柄
1	繊維製品	ナイロン長繊維糸(70デニール)(生糸)	70デニール生糸
2	繊維製品	ポリエステル長繊維糸(75デニール)(加工糸)	75加工デニール糸
3	繊維製品	綿織物	ポプリン150本またはブロード190本
4	繊維製品	ポリエステル長繊維織物	タフタ、48inch幅×1yd(91.44cm)
5	繊維製品	長繊維ポリエステル製不織布	長繊維ポリエステル系不織布(スパンボンド不織布)、土木シート、厚さ1.0~1.1mm、目付100g/m ² 、強度(N/5cm)175、取引数量3,000m ² (単位:m ²)
6	繊維製品	短繊維ポリエステル製不織布	短繊維ポリエステル系不織布、土木シート、厚さ5mm、強度(N/5cm)882、取引数量3,000m ² (単位:m ²)
7	繊維製品	炭素繊維	PAN系、強度:350~380kg/mm ² 、トウ 6,000フィラメント
8	木材・木製品	国産材ひき角(杉正角)	杉正角、10.5cm×10.5cm×3m、取引単位レベル15~30m ³
9	木材・木製品	外材ひき角(米つが正角)	正角材、米つが、10.5cm×10.5cm×3.0m、1等、取引単位レベル15m ³
10	木材・木製品	外材ひき割(米つが平割)	平割材、米つが、4.5cm×10.5cm×4.0m、1等、取引単位レベル:15m ³
11	木材・木製品	普通合板	ラワン合板、I類(屋内用)、3.0mm×910mm×1,820mm、取引数量200~400枚程度
12	木材・木製品	特殊合板	プリント合板、2.5mm×910mm×1,820mm、ラミネート、取引数量80~100枚程度
13	木材・木製品	床板	フローリングボード 単層 ナラ 15mm×75mm×乱尺
14	木材・木製品	プレハブ建築用木製パネル	ラワン合板特類2級BC、15mm×910mm×1,820mm
15	木材・木製品	合板	ラワン合板、I類(完全耐水ベニヤ)、9.0ミリ×910ミリ×1,820ミリ、取引単位:200~400枚
16	パルプ・紙・同製品	上質印刷用紙	印刷紙A(標準品)、化学パルプ100%品、平判、月間取引量100トン程度、米坪80~100g/m ² 程度
17	パルプ・紙・同製品	中質印刷用紙	印刷紙B、化学パルプ70~89%、白色度70%程度、平判、月間取引量100トン程度、米坪80~100g/m ² 程度
18	パルプ・紙・同製品	塗工印刷用紙	上質コート紙(A2)、片面塗工量10g/m ² 、平判、月間取引量100トン程度、米坪:80~100g/m ² 程度
19	パルプ・紙・同製品	クラフト紙	軽包装紙用一般両ざらクラフト紙、巻取り、月間取引量100トン程度、米坪80~100g/m ² 程度
20	パルプ・紙・同製品	ライナー	段ボール外装原紙、巻取り、取引量1トン程度
21	パルプ・紙・同製品	中しん原紙	段ボール中しん原紙、D級
22	パルプ・紙・同製品	白板紙	コート白板紙、巻取り、取引量1トン程度、米坪350g/m ² 程度
23	パルプ・紙・同製品	ノーカーボン紙	ノーカーボン紙、上用紙、青色発光タイプ、巻取り、取引量1t程度、米坪50~55g/m ² 程度
24	パルプ・紙・同製品	段ボールシート	両面ダンボールシート、C170×SCP125×C170(表・裏シートにCライナー170g/m ² 、中芯に120~220g/m ² を使用)
25	化学製品	か性ソーダ	か性ソーダ、48~50%Liquid
26	化学製品	酸化チタン	ルチール型酸化チタン
27	化学製品	エチレン	エチレン
28	化学製品	プロピレン	プロピレン
29	化学製品	エチレングリコール	エチレングリコール、ポリエステル繊維用原料
30	化学製品	ポリプロピレングリコール	PPG(ポリプロピレングリコール)
31	化学製品	アクリロニトリル	アクリロニトリル
32	化学製品	スチレンモノマー	スチレンモノマー
33	化学製品	フェノール	フェノール
34	化学製品	低密度ポリエチレン	低密度ポリエチレン樹脂、粒状、一般フィルム用
35	化学製品	高密度ポリエチレン	高密度ポリエチレン樹脂、粒状、一般フィルム用
36	化学製品	ポリスチレン	ポリスチレン樹脂、粒状
37	化学製品	ABS樹脂	ABS樹脂、粒状、着色用、成型用
38	化学製品	ポリプロピレン	粒状、雑貨向け
39	化学製品	塩化ビニル樹脂	塩化ビニル樹脂(粒状)
40	化学製品	合成ゴム	SBR1500(タイヤ用)
41	化学製品	界面活性剤	アルキルエーテル系非イオン界面活性剤

品目番号	業種名	品目名	2019年版採用銘柄
42	化学製品	合成樹脂塗料	フタル酸樹脂エナメル 上塗り 白 比重1.2、標準塗布量：ハケ 120g/㎡、1契約あたり工事規模500㎡(単位：kg)
43	化学製品	接着剤	シアノアクリレート系瞬間接着剤、一般工業用
44	化学製品	ジフェニルメタンジイソシアネート	ジフェニルメタンジイソシアネート
45	化学製品	吸水樹脂	ポリアクリル酸ナトリウム、粒状
46	化学製品	シリコーン	シリコーン ラバー
47	化学製品	半導体用フォトレジスト	KrF用
48	プラスチック製品	硬質塩化ビニル管	硬質塩化ビニル 水道管用、呼び径13mm、外径18mm、長さ4m
49	プラスチック製品	ポリエチレンフィルム(包装用)	ポリエチレンフィルム(包装用)、低密度ポリエチレン、1cm ² =0.915g換算
50	プラスチック製品	ポリプロピレンフィルム	ポリプロピレンCPP、コンバーター(印刷業者)入り、20ミクロン厚、一連(500m ²)=11kg換算
51	プラスチック製品	ポリプロピレンシート	ポリプロピレンシート、0.75mm厚 × 91.5cm × 100cm、取引数量100枚程度
52	プラスチック製品	軟質ウレタンフォーム	軟質、比重16kg/m ³
53	プラスチック製品	飲料用プラスチック容器(PETボトル)	PET 500ml、非リサイクル用、耐圧用(炭酸飲料用)
54	プラスチック製品	プラスチックコンテナ	プラスチックコンテナ、外寸：592mm × 384mm × 208mm、内寸：546mm × 345mm × 196mm、有効内寸：539mm × 335mm × 189mm、蓋：なし、材質：PP、出荷単位：10個
55	ゴム製品	普通トラック補修用タイヤ	普通トラック補修用タイヤ、11R22.5-16PR、(タイヤ幅11インチ、ラジアル構造、リム径22.5インチ、タイヤ強度16PR)
56	ゴム製品	ゴムベルト	標準マックスターウェッジベルト(WEGベルト)、ベルト形 3V、呼び番号 1000、ベルト有効周長2,540mm、ベルトピッチ周長2,536mm、単位質量0.08kg/m
57	ゴム製品	ゴムホース	エアホース 呼び径25mm 編上数3B
58	窯業・土石製品	フロート板ガラス	6mm厚、2.18m ² 以下
59	窯業・土石製品	合わせガラス(住宅用)	6mm厚(3mm+3mm)、サイズ4.0m ² 以下
60	窯業・土石製品	合わせガラス(ビル用)	10mm厚(5mm+5mm)、サイズ4.0m ² 以下
61	窯業・土石製品	強化ガラス	6mm厚(FL6)、4.0m ² 以下
62	窯業・土石製品	複層ガラス	3mm厚・6mm間・3mm厚、サイズ4.0m ² 以下
63	窯業・土石製品	ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント(JIS R5210相当)
64	窯業・土石製品	生コンクリート	呼び強度 18、スランプ 18cm、粗骨材 20~25mm
65	窯業・土石製品	高圧コンクリート管	遠心力鉄筋コンクリート管、JIS A5372相当、外圧管(1種B形)、内径1,000mm × 厚さ82mm × 長さ2,430mm、ひび割れ荷重41.3kN/m
66	窯業・土石製品	高圧コンクリートパイプ	プレテンション方式高強度プレストレストコンクリート(い)(PHCい)、JIS A5373相当、圧縮強度78.5N/mm ² 以上、C種(有効プレストレス9.81N/mm ²)、外径300mm × 厚さ60mm × 長さ10m、取引数量100本程度
67	窯業・土石製品	土木用コンクリートブロック	L型コンクリート擁壁、1000型、高さ1,000mm × 長さ2,000mm × 幅750mm、q=5KN/m ²
68	窯業・土石製品	耐火れんが(粘土質)	粘土質耐火れんが(JIS SK32相当)、1個のサイズが3.2kgのタイプ
69	窯業・土石製品	耐火れんが(ハイアルミナ質)	ハイアルミナ質耐火れんが(JIS SK38相当)、1個のサイズが4.2kgのタイプ
70	窯業・土石製品	石こうボード	平ボード、12.5mm × 910mm × 1,820mm、取引数量300㎡程度
71	窯業・土石製品	生石灰	土質安定用バラ、取引数量10t以上
72	鉄鋼	H形鋼	5.5mm/8mm × 200mm × 100mm(t1/t2 × A × B)
73	鉄鋼	小形棒鋼	鉄筋コンクリート用異形棒鋼、金属記号SD、SR、SDCのいずれか、直径16~25mm
74	鉄鋼	厚板	普通鋼厚板、16mm × 5ft × 10ft
75	鉄鋼	熱延広幅帯鋼	SPHC、2.3mm × 914mm、Coil
76	鉄鋼	冷延広幅帯鋼	一般冷延鋼板(SPCC)、1.0mm × 914mm、Roll
77	鉄鋼	溶融亜鉛めっき鋼板(1.6mm)	1.6mm × 3ft × 6ft
78	鉄鋼	溶融亜鉛めっき鋼板(1.0mm)	1.0mm × 914mm、Coil
79	鉄鋼	カラーガルバリウム鋼板	カラーガルバリウム鋼板(平板) 0.8mm × 914mm × 1829mm(厚さ × 幅 × 長さ)
80	鉄鋼	配管用鋼管	低圧用ガス管あるいは水道管、使用圧力15kg/cm程度以下、使用温度マイナス15~35℃、内径50mm × 長さ5.5m
81	鉄鋼	構造用鋼管	一般構造用炭素鋼管、STK400(引張り強さ 400N/mm ²)、外径48.6mm × 肉厚2.3mm
82	鉄鋼	高抗張力鋼	厚板、強度60kgf/mm ² 、12~25mm厚、3ft × 6ft
83	鉄鋼	熱延ステンレス鋼板	熱間圧延ステンレス鋼板、SUS304、6.0mm × 1,000mm × 2,000mm、取引数量1~5t程度

品目番号	業種名	品目名	2019年版採用銘柄
84	鉄鋼	冷延ステンレス鋼板	冷間圧延ステンレス鋼板、SUS304、2.0mm×1,000mm×2,000mm
85	鉄鋼	ステンレス鋼管	一般配管用ステンレス鋼管「Stainless Steel 304 (or ASTM304)」、呼び径150mm×肉厚3.0mm×長さ4.0m
86	鉄鋼	機械用鉄鋳物	可鍛鉄製鉄管継手、ねじ込み式、エルボ(L)、呼び径65A、2 1/2B
87	鉄鋼	磨棒鋼	10mm形状、丸棒
88	鉄鋼	鉄鋼切断品(厚中板)(4.5mm×4ft×8ft)	4.5mm×4ft×8ft
89	鉄鋼	鉄鋼切断品(厚中板)(12mm×5ft×10ft)	12mm×5ft×10ft
90	鉄鋼	鉄鋼切断品(冷延薄板)(0.5mm×3ft×6ft)	0.5mm×3ft×6ft
91	鉄鋼	鉄鋼切断品(冷延薄板)(1.2mm×3ft×6ft)	1.2mm×3ft×6ft
92	鉄鋼	鉄鋼切断品(冷延薄板)(2mm×3ft×6ft)	2.0mm×3ft×6ft
93	鉄鋼	鉄鋼切断品(熱延薄板)(1.6mm×3ft×6ft)	1.6mm×3ft×6ft
94	鉄鋼	鉄鋼切断品(熱延薄板)(2.3mm×4ft×8ft)	2.3mm×4ft×8ft
95	非鉄金属	金地金	金地金
96	非鉄金属	銅地金	電気銅 *商社出し価格
97	非鉄金属	アルミニウム合金地金	Al-Si-Cu系アルミニウム合金地金、「自動車シリンダヘッド用」、JIS ADC12
98	非鉄金属	銅条	脱酸銅条(JIS H3100 C1220R-0)、0.3mm厚×200mm幅、Coil
99	非鉄金属	銅管	建築用銅管(円管)、内径×5cm×肉厚5mm×長さ4m直管
100	非鉄金属	アルミニウム合金条	寸法1mm厚×1,000mm幅、Coil、材質A5052(Al-Mg系合金)
101	非鉄金属	黄銅条	0.5mm厚×150mm幅、Coil
102	非鉄金属	黄銅棒	快削黄銅棒、25mm長、JIS H3250 C3602B
103	非鉄金属	アルミニウム条	寸法1mm厚×1,000mm幅、Coil、材質A1100(アルミ純度99.0%以上)
104	非鉄金属	銅巻線	I-PEW 0.8mm、JIS C3202 IEC 317-3
105	非鉄金属	プラスチック被覆銅線	600Vビニル絶縁電線・導体径1.6mm(JIS C3307-IEC 227-3)
106	非鉄金属	電力ケーブル	架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル、600V、3心、断面積22mm ² 、JIS C3605
107	非鉄金属	通信用メタルケーブル	市内電話用、導体径0.65mm×30P(CCP-P)
108	金属製品	ボルト	六角ボルト(並ボルト)、径W 1/2×60mm長、取引数量3,000本程度
109	金属製品	ワイヤロープ	6撚り×24本線、12m/m径×200m、取引数量1~3t
110	金属製品	溶接棒(アーク溶接棒)	軟鋼用被覆アーク溶接棒(JIS Z 3211 D4319相当)、棒径4mm、取引数量1000kg程度
111	金属製品	溶接棒(マグ溶接ソリッドワイヤ)	ガスシールド溶接用ワイヤ、取引数量2~3t
112	金属製品	アルミニウムドア	かまちドア 1600*1800 両開き 取引数量:各種込みで300~600㎡ 都市内現場持ち込み
113	金属製品	スチールドア	スチールドア 取引数量50枚程度 都市内現場持ち込み 800*1900
114	金属製品	シャッター	防火シャッター、3m×3m、スチール製1.6mm厚
115	金属製品	ネオジウム磁石	円柱型(直径5ミリ×高さ3ミリ)、Niメッキ、表面磁束密度:400mT(4,000ガウス)程度、吸着力:0.7kgf程度、限界使用温度:90℃、取引量:500個
116	金属製品	ドラム缶	クローズタイプ、200L、内面塗装なし、UN表記:1A1/X1.6/300/YR
117	鉱産物	天然ガス(LNG)	LNGの輸入価格
118	鉱産物	碎石(コンクリート用碎石)	コンクリート用碎石、5mm~20mm、取引数量300~3,000m ³
119	鉱産物	砂利	砂利、25mm(洗い)、取引数量300~3,000m ³
120	鉱産物	砂	砂、細目(洗い)、取引数量300~3,000m ³
121	スクラップ類	銅くず	1号銅線(径が1.3mm以上の銅線および銅より線くず)、JIS H2109-1、取引量1t
122	スクラップ類	銅合金くず	黄銅削り粉(黄銅板、条、棒、管の削りくず)、JIS H2109-19、取引量1t
123	スクラップ類	アルミニウム・同合金くず(機械)	機械鋳物、取引数量1t程度
124	スクラップ類	アルミニウム・同合金くず(使用済み空缶)	UBC(使用済み)空缶、缶プレス、取引数量1t程度
125	スクラップ類	古紙(古新聞紙)	新聞古紙
126	スクラップ類	古紙(段ボール古紙)	段ボール古紙
201	はん用機器	ボイラ	水管式、貫流式、重油焚、換算蒸発量3,000kg/h
202	はん用機器	油圧シリンダ	シリンダーサイズ内径80mm、クッション有(伸び側)、用途ミニシヨベル(3tクラス)、ロット45mm、ストローク630mm、作動油は鉱油油、圧力210kgf/cm ²

品目番号	業種名	品目名	2019年版採用銘柄
203	はん用機器	エレベータ	交流エレベータ、9人乗り、60m/分、8箇所停止
204	はん用機器	巻上機	捲上重量200kg
205	はん用機器	コンベア	ポータブルコンベア、機長10m×ベルト幅350mm、能力40t/h
206	はん用機器	玉軸受	内径:8mm、外径:22mm、高さ:7mm、内輪:0.3mm(最小)、外輪:0.3mm(最小)、基本定格荷重:Cr 3350N
207	はん用機器	ころ軸受	内径:40mm、外径:68mm、高さ:19mm、内輪:1mm(最小)、外輪:1mm(最小)、基本定格荷重:動定格53000N 静定格71000N
208	はん用機器	業務用エアコン	冷暖房兼用、室内機・室外機各1機、パネルとりモコンを含む。1.8馬力相当、冷房能力:4.0(1.0~4.5)kW、暖房能力:4.5(1.2~5.9)kW
209	はん用機器	バルブ(鑄鉄製仕切弁)	JIS B2031 10K-100、鑄鉄製フランジ形外ねじ仕切弁、10kgf/cm ² 、100mmφ
210	はん用機器	バルブ(青銅製仕切弁)	JIS B2011 10K-25、青銅製ねじ込み式仕切弁、10kgf/cm ² 、25mmφ
211	生産用機器	円筒研削盤	円筒研削盤、数値制御円筒研削盤、センタ間距離630×1,000×1,600、テーブル上振320mm、最大研削直径220mm、といし寸法510×75×203.2mm、といし速度45m/s、といし軸電動機7.5kw、といし台最小設定単位0.001mm
212	生産用機器	平面研削盤	ワイヤ放電加工機、数値制御平面研削盤、作業面の大きさ650×400mm、移動量750×440mm、工作物許容重量420kgf、T溝の幅×数17mm×3、左右送り速度0.3~2.5m/min、といし回転速度1,500/1,800rpm、といし軸用モータ3.7kw/4p
213	生産用機器	マシニングセンタ(立型)	仕様:立形マシニングセンタ VUシリーズ 最大積載質量1,500kg、作業面積(パレット寸法)1,500×600mm、各軸移動量 X1,280×Y650×Z610mm、主軸回転数 6,000min ⁻¹
214	生産用機器	マシニングセンタ(横型)	仕様:横形マシニングセンタ HUシリーズ 最大積載質量1,600kg、作業面積(パレット寸法)800×800mm、各軸移動量 X1,200×Y950×Z900mm、主軸回転数 6,000min ⁻¹
215	生産用機器	超硬工具	ねじ止め式TACミル、(株)タンガロイ 形番 TAW13R063M22.0-04 相当品、刃数:4、すくい角:A.R.+17° ~+20°、R.R.-16° ~-11°、直径:76mm、高さ:40mm、重量:0.5kg、エア穴あり
216	生産用機器	電動工具(電気ドリル)	電動ドリル、鉄工10mm、木工21mm
217	生産用機器	電動工具(電気丸のこ)	電動丸のこ、丸のこ直径165mm、切込57mm
218	生産用機器	電動工具(電気かんな)	電動かんな、切削幅82mm、刀中(92mm、6.1A、580W、17,000rpm、2.5kg)
219	生産用機器	産業用ロボット	垂直多関節形(6自由度)、可搬質量12kg、最大リーチ1440mm。繰返し位置決め精度:±0.06mm。動作範囲:S軸(旋回)-170° ~+170°、L軸(下腕)-90° ~+155°、U軸(上腕)-85° ~+150°、R軸(手首旋回)-200° ~+200°、B軸(手首振り)-150° ~+150°、T軸(手首回転)-455° ~+455°。本体質量150kg。
220	生産用機器	掘さく機	Base Machine標準型、20tクラス、boom・arm・bucket、容量0.7m ³
221	生産用機器	建設用トラクタ(ブルドーザー)	Bulldozer(Base Machine)、15tクラス、キャノピー、トラックシュー、ブレード付
222	生産用機器	プラスチック加工機械	射出成形機(型締力140t)
223	業務用機器	積算体積計(水道メータ・家庭用)	D=20mm、Vane wheel type (multi-jet) (inferential type)
224	業務用機器	積算体積計(水道メータ・事業所用)	D=100mm、Woltman type meter (Vertical-axis & Horizontal-axis)
225	業務用機器	圧力計	管圧力計(一般用)、JIS B7505相当、外径100mm、精度1.6級、圧力レンジ0.1MPa
226	業務用機器	精密測定器	小形表面粗さ測定機 測定力:4mN、スタイラス形状:先端半径5μmR、テーパ角度90°、測定範囲:X軸12.5mm、Z軸350μm(-200μm~+150μm)、測定速度:0.25、0.5mm/s、触針先端材質:ダイヤモンド、スキッド曲率半径:40mm、スキッド力:400mN以下、検出方式:差動インダクタンス
227	業務用機器	医療用機器	上部消化管用電子スコープ、視野角140度、観察深度5~100mm、先端部径9.5mm、有効長1,100mm(全長1,400mm)
228	電子部品・デバイス	電子機器用抵抗器	炭素被膜固定抵抗器 1/4w
229	電子部品・デバイス	電子機器用コンデンサ	アルミ電解コンデンサ、外径5mm、電圧50V、容量1μF、温度85°C
230	電子部品・デバイス	液晶ディスプレイパネル	32インチTFTカラー液晶パネル(テレビ用) *テレビメーカー向け渡し価格
231	電子部品・デバイス	シリコントランジスタ	「2SA1069-AZ」相当品、PNPエピタキシャル形シリコントランジスタ、低耐圧高速スイッチング用
232	電子部品・デバイス	電界効果型トランジスタ	「3SK291」相当品、FET(電界効果トランジスタ) シリコンチャネルデュアルゲートMOS形 *TVチューナ、UHF高周波増幅用、取引数量1~2万個/ロット
233	電子部品・デバイス	モス型ロジック集積回路(MCU)	MCU、16ビット*自動車・オーディオ用
234	電子部品・デバイス	モス型メモリ集積回路(フラッシュメモリ)	64GB NAND Flash memory
235	電気機器	電動機	JIS C4210、三相誘導電動機(低圧かご型)、防滴保護形、出力3.7kw、極数4p、定格電圧200V、取引数量20台程度
236	電気機器	変圧器(30KVA)	6KV単相油入(JIS C4304)、30KVA、二次電圧210/105v
237	電気機器	変圧器(100KVA)	油入6kv三相(JIS C4304)100KVA、二次電圧210V
238	電気機器	電灯分電盤	電灯分電盤、主幹 漏電ブレーカー3P 60A、分岐コンバクトブレーカー 2P 20A 8

品目番号	業種名	品目名	2019年版採用銘柄
239	電気機器	監視制御装置	標準ポンプ制御盤、給水用または排水用、一般用・警報なし、日東工業「GP-04M」相当品、モータ容量:0.4kW、主回路:MB 0.4kW (2.6A)+MC、GN、GL、RL付
240	電気機器	配線器具	埋込型コンセント 2P 15A 125V
241	電気機器	産業用CT	型番:NAOMi-CT 001C。外形寸法:W650×D338.5×H297.5mm、重量:60kg。電源:AC100-240V、消費電力:1.0kVA(照射時ピーク電力)、管電圧:50~100kV、管電流:2~10mA、最大出力電力:500W。高圧発生器:直流整流(先点火方式)、冷却:油冷却及び空冷方式、焦点寸法:0.5mm。ピクセルサイズ:100μm。画素数:1216×1232 pixels(150万画素)、スキャン領域:バーシヤルスキャンφ56×H37~41mm。
242	情報通信機器	搬送装置(スイッチングハブ)	スイッチングハブ、100Base-TX/10Base-T、Full Duplex オートネゴシエーション
243	情報通信機器	無線応用装置	漁労用レーダー、HK品、ディスプレイ:19型LCDカラー、アンテナ:オープン型 2110mm(XN20CF)、送信出力:12kW、最大レンジ:96nm
244	情報通信機器	汎用PCサーバ	CPU:インテル® Celeron G4900 3.10GHz、2M キャッシュ、2C/2T、ターボなし(54W)、メモリ:8GB 2666MT/s DDR4 ECC UDIMM、ストレージ:1TB 7.2K RPM SATA 6Gbps 512n 3.5インチ ホットプラグ ハードドライブ、電源:シングル ホットプラグ 電源ユニット 1+0 495W
245	情報通信機器	端末装置(POSターミナル)	POSターミナル単体、CPU:Intel Atom D2550 Processor 1.86GHz、ディスプレイ:15 inch、メモリ:DDR3 SO-DIMM、ストレージ:SSD 32GB、外形寸法:385mm(W) x 421mm(D) x 526mm(H) ※オプション磁気カードリーダー含む
246	輸送用機器	小型トラック	2トン積み、標準キャブ、標準ボディー、全低床、荷台内法:長さ3,120mm×幅1,620mm×高さ380mm、エンジン出力110kW(150PS)、トランスミッション:トランスミッション:スモウサーEx(6速)
247	輸送用機器	普通トラック	車両総重量8トン、馬力210ps、荷台長6.2m、ミッション6段、標準カーゴ
248	輸送用機器	フォークリフトトラック	カウンター型 バッテリー式 4輪 1.5t
301	石油・石炭製品	ナフサ	ナフサ(国産)
302	石油・石炭製品	ガソリン(プレミアム)	無鉛ハイオク
303	石油・石炭製品	ガソリン(レギュラー)	無鉛レギュラー
304	石油・石炭製品	軽油	軽油
305	石油・石炭製品	A重油	陸上用A重油、硫黄分1.0%以下
306	石油・石炭製品	C重油	硫黄分3.0%以下、海上用C重油
307	石油・石炭製品	液化石油ガス	一般家庭用プロパン50kg詰め、ガスの卸価格
308	電力・都市ガス	大口電力	契約電力4,000kw、年間稼働時間4,000時間、「基本料金+電力量料金」
309	電力・都市ガス	小口電力	契約電力100kw、使用電力量20,000kwhの場合の「基本料金+電力量料金」*事務所ビルや商店が対象ユーザー
310	電力・都市ガス	大口都市ガス	83.333m ³ /月(11,000kcal/m ³)、「基本料金+ガス使用量料金」
311	電力・都市ガス	小口都市ガス	月間500m ³ の都市ガスを利用した場合の「基本料金+ガス使用量料金」*飲食店、ホテルなどで厨房機器向け中心に利用するケース
401.1	金融・保険	外国為替手数料(対米国)	電信扱い、海外の他行向け、100万円送金手数料及び電信料、日本→米国
401.2	金融・保険	外国為替手数料(対中国)	電信扱い、海外の他行向け、100万円送金手数料及び電信料、日本→中国
402	金融・保険	預貸業務手数料	公共料金口座振替手数料、電気料金、電力会社から銀行等に支払われる1件あたりの手数料
403	金融・保険	火災保険	ビジネス街、新築5階、鉄筋コンクリート、延べ床500m ² 、評価額1.2~1.6億円
404	金融・保険	自動車保険(任意+自賠責)	自賠責と任意保険、自家用普通貨物自動車2トン以下
405	不動産	事務所賃貸料(高価格帯)	オフィスビル賃貸料・主要都市のビジネス街高価格帯・既存物件(敷金・保証金含まず)、築年数3~5年の大型ビルの3階以上のフロア、フロア面積200~300m ²
406	不動産	事務所賃貸料(低価格帯)	オフィスビル賃貸料・主要都市のビジネス街低価格帯・既存物件(敷金・保証金含まず)、築年数3~5年の大型ビルの3階以上のフロア、フロア面積200~300m ²
407	不動産	店舗賃貸料(高価格帯)	店舗スペース賃貸料、主要都市のビジネス街にある高価格帯物件(保証金は除く)、賃貸面積200m ² 程度、物件築年数3~5年程度
408	不動産	店舗賃貸料(低価格帯)	店舗スペース賃貸料、主要都市のビジネス街にある低価格帯物件(保証金は除く)、賃貸面積200m ² 程度、物件築年数3~5年程度
409	不動産	駐車場賃貸料	駐車場、オフィスビルの地下、千代田区、月極料金
410	運輸	一般道路貨物(4t、100km)	一般道路貨物、4tの荷物を99km配送
411	運輸	一般道路貨物(4t、200km)	一般道路貨物、4tの荷物を200km配送

品目番号	業種名	品目名	2019年版採用銘柄
412	運輸	一般道路貨物(4t、500km)	一般道路貨物、4tの荷物を500km配送
413	運輸	一般道路貨物(10t、200km)	一般道路貨物、10tの荷物を200km配送
414	運輸	一般道路貨物(10t、1,000km)	一般道路貨物、10tの荷物を999km配送
415	運輸	宅配便(20kg、200km)	宅配便、20kgの荷物を200km配送
416	運輸	宅配便(20kg、1,000km)	宅配便、20kgの荷物を999km配送
417	運輸	港湾荷役	港湾荷役の一貫料金の基本料金、40フィートコンテナ1個当たり、実入りコンテナ
418	運輸	普通倉庫	デスクトップ型パソコン50m ² (40フィートコンテナフル積載相当、パレタイズされたもの)、常温1ヶ月(10日間×3)の保管料(搬入搬出の荷役料含む)
419	運輸	郵便(封書)	国内向け、封書(定型)20g
420.1	運輸	国際郵便(対米国)	封書10g以下、日本→米国
420.2	運輸	国際郵便(対中国)	封書10g以下、日本→中国
421	情報通信	電話料金(市内通話)	3分市内通話、8:00～19:00、IP Phoneは除く
422	情報通信	電話料金(400km)	3分、400km、8:00～19:00、IP Phoneは除く
423	情報通信	電話回線使用料(事務用)	1カ月当たり使用料、IP Phoneは除く
424	情報通信	国内専用回線(回線使用料)	1カ月当たり使用料、64Kbps、15km
425	情報通信	国内高速デジタル専用回線(国内高速デジタル伝送サービス)	デジタル専用回線(基本回線)とアクセス回線の1カ月あたりの使用料(事務所から事務所まで(END～END)の1カ月あたりの回線使用料)、1.5Mbps、基本回線15km、アクセス回線片端7km(両端14km)
426	情報通信	国内インターネット接続料金(光回線料金)	月当たりの光回線利用料
427	情報通信	携帯電話通話料金(1分当たり通話料金)	従量課金プランにおける1分当たり通話料金、平日昼間、同一会社の機種間通話
428	情報通信	携帯電話通話料金(通話料込みプランの月間使用料金)	かけ放題、データ通信量8G
429	情報通信	パッケージソフトウェア	win10 pro .office home&bussines2019それぞれの100本当たり価格 *2ソフトの平均値
430	情報通信	データエントリー料金	データエントリースタッフ、1時間あたりの料金
431	情報通信	市場調査料金	都市部における電話アンケート調査の料金(質問数5問)、アンケート数500件
432	広告	新聞広告	全国紙(朝刊)、新聞の真ん中あたりのページ、1ページ全面、モノクロ、1回のみ
433	広告	テレビ広告	広告媒体料、ゴールデンタイム(19時から22時)の30秒当たりテレビCM放送料金
434	広告	交通広告	駅貼ポスター、駅改札付近、壁貼り、1ヶ月間、B2サイズ(515mm×728mm)
435	リース・レンタル	電子計算機レンタル	OS macOS Mojave 10.14、CPU Core i5(2.6GHz)、メモリ 8GB、SSD:256G、画面:13.3インチ ワイド、画面解像度 Retina(2560×1600)光学ドライブ 無し、無線LAN 有り、セキュリティチップ 非搭載、月額レンタル料
436	リース・レンタル	複写機リース	コピー速度50枚/分(A4あるいはレターサイズ)のカラー複写機リース料金、ソート機能付き
437	リース・レンタル	建設機械レンタル	ホイールローダ(標準型)バケット容量0.8m ³ 日額
438	リース・レンタル	仮設資材レンタル	鋼矢板 II 型 48kg/m、1トンあたりの日額
439	諸サービス	下水道	主要都市における下水道1カ月利用料金、オフィスビルで排水量が220m ³ の場合
440	諸サービス	自動車整備(事故整備)	助手席ドアのへこみ(10cm×20cm程度)修理、板金・塗装修理料金
441	諸サービス	電気機械器具修理	職工の1時間当たりの料金
442	諸サービス	機械修理(除電気機械器具)	職工の1工数(1日8時間)当たりの料金
443	諸サービス	会計サービス	会計サービス従事者の月間収入
444	諸サービス	ビル清掃サービス	事務所専用部の総合清掃、延べ床面積3,000～5,000m ² 、都心部、カーペット年契約
445	諸サービス	労働者派遣サービス(事務職派遣)	一般事務、通常勤務1時間当たりの時給、契約3カ月
446	諸サービス	ビル警備サービス	常駐警備、昼夜24時間、1ポスト当たり/月